病　院　年　報

平成２０年

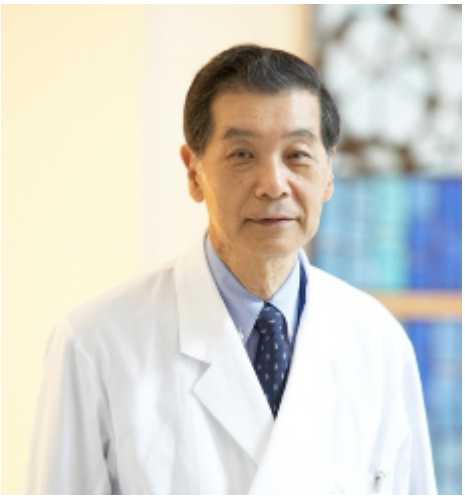
日本赤十字社

名古屋第一赤十字病院

巻　頭　言

平成 20 年を振り返りますと、当院の 70 年の歴史上劇的な変貌を遂げた年でありました。平成 16 年に起工されました、二期・五年に亘る病院新築工事が 9 月に完了し、東棟に加えて西棟が病院に引き渡されました。その後大型医療機器の更新・整備が進められ、年末の休暇を利用して旧病棟に入院中の患者さんはじめ備品等の総ての移転を無事完了することが出来ました。また秋には新年早々から新規に導入を予定しました新情報システムの訓練が繰り返し行われ、システム運用面での準備も着々と進められました。一方ではこの年は看護師確保が十分に出来なかったこともあり、業務が過密になり看護師の離職率も例年になく高くなりました。また年末の病棟全面移転を控えて手術、入院患者共に制限したためもあって病床利用率が低下し、稼働の面では厳しい状況下におかれました。しかしながらこれは新病院での新システム下での診療状況に発展を期しての、いわば産みの苦しみともいうべき状況かとも考えられ、来る年からは一層高度で良質かつ効率の良い診療が出来るようにとの期待が高まるところであります。このための職員の学習と成長の視点での努力は絶えることなく続けられ、今年も多くの業績を上げ続けられこの業績集にまとめられたものと思います。このことは必ずや病院を活性化し医療成績の向上に繋がる業務プロセスの改善に役立ち、新病院の癒しの環境のもと我々のかかげた理念の実践により患者さんの満足度を上げるものと確信しています。その結果来るべき年の病院経営の面でも画期的に改善されていくことを期待したいものと思います。

平成 21 年 8 月



院長

小林　陽一郎

目　　次

Ⅰ．業務概要

1．医事業務課
⑴ 病院年度別患者数 ・・・

9.検査部
⑴ 平成 20 年度検査種別稼動集計 ・・・

Ⅰ．業　務　概　要

1．医事業務課

（1）病院年度別患者数

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
外来	新患者数	44,692	43,027	43,865	43,052	39,043
	患者延数	446,333	428,621	426,829	420,255	363,011
	1日平均	1,836.8	1,756.6	1,749.3	1,722.4	1,500.0
入院	入院患者数	16,677	17,249	17,460	18,016	17,528
	退院患者数	16,682	17,257	17,531	18,036	17,529
	在院患者延数	271,356	269,537	266,409	256,268	236,048
	入院患者延数	288,038	286,794	283,940	274,304	253,577
	1日平均	789.1	785.7	778.0	749.5	694.7

※平成20年4月1日以降　許可病床数852床（一般病床）

（2）平成20年度診療科別・月別患者数（患者延数）

	各　科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
外来	内科	86	94	99	128	133	159
	腎臓内科	614	621	664	643	652	595
	内分泌科	1,595	1,442	1,466	1,672	1,437	1,455
	血液内科	1,019	940	934	1,022	898	951
	消化器科	3,455	3,292	3,386	3,611	3,100	3,265
	呼吸器科	1,674	1,599	1,613	1,674	1,592	1,626
	神経内科	2,374	2,175	2,159	2,339	2,130	2,228
	循環器科	3,577	3,173	3,386	3,390	3,021	3,174
	外科	1,867	1,820	1,844	2,038	1,790	1,930
	呼吸器外科	87	116	155	150	183	187
	心臓血管外科	445	419	480	475	376	426
	小児外科	102	88	97	93	108	106
	整形外科	2,604	2,505	2,490	2,673	2,579	2,528
	リハビリ	391	354	380	413	309	274
	脳神経外科	784	677	699	725	714	752
	産婦人科	1,710	1,688	1,930	1,707	1,578	1,753
	小児科	2,014	1,863	1,921	1,936	1,959	1,765
	耳鼻咽喉科	2,199	1,912	2,040	2,117	2,215	1,911
	皮膚科	1,210	1,281	1,301	1,260	1,207	1,080
	形成外科	354	344	339	323	329	323
	泌尿器科	1,949	1,839	1,868	2,099	1,914	1,921
	眼科	1,313	1,278	1,520	1,211	1,246	1,218
	歯科口腔外科	1,281	1,230	1,339	1,247	1,271	1,189
	放射線科	328	351	398	360	402	403
	合計	33,032	31,101	32,508	33,306	31,143	31,219

	各　科	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入院	内科	122	127	144	78	87	102
	腎臓内科	632	757	736	738	682	667
	内分泌科	229	287	277	267	176	88
	血液内科	1,668	1,454	1,553	1,816	1,789	1,761
	消化器科	1,899	1,631	1,871	1,744	1,824	1,663
	呼吸器科	1,831	1,926	1,600	1,876	1,878	1,834
	神経内科	1,786	1,808	1,696	1,809	1,892	1,694
	循環器科	980	823	803	945	932	866
	外科	2,034	2,381	2,267	2,082	2,171	2,061
	呼吸器外科	182	260	398	506	541	416
	心臓血管外科	969	988	755	965	874	954
	小児外科	56	48	41	64	63	74
	整形外科	1,116	1,185	1,104	1,285	1,193	1,113
	リハビリ						
	脳神経外科	831	872	831	789	685	804
	産婦人科	2,469	2,611	2,430	2,436	2,460	2,447
	小児科	2,957	2,984	2,846	2,752	2,634	2,533
	耳鼻咽喉科	707	772	808	819	762	716
	皮膚科	83	34	114	63	72	85
	形成外科	89	100	153	179	137	140
	泌尿器科	760	805	677	610	673	728
	眼科	159	141	230	181	183	162
	歯科口腔外科	479	396	351	314	294	323
	放射線科						
	合計	22,038	22,390	21,685	22,318	22,002	21,231

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各　科
133	102	147	1,603	822	754	4,260	内科
612	508	586	497	488	502	6,982	腎臓内科
1,571	1,340	1,512	999	1,241	1,276	17,006	内分泌科
949	883	925	788	791	935	11,035	血液内科
3,282	2,804	3,047	2,108	2,631	2,643	36,624	消化器科
1,748	1,443	1,703	1,054	1,252	1,472	18,450	呼吸器科
2,372	1,968	2,124	1,717	1,832	2,003	25,421	神経内科
3,356	2,803	3,279	2,106	2,443	2,741	36,449	循環器科
2,096	1,786	1,980	1,417	1,639	1,844	22,051	外科
187	186	197	154	170	207	1,979	呼吸器外科
435	407	390	369	391	477	5,090	心臓血管外科
97	61	53	43	58	91	997	小児外科
2,499	2,213	2,322	1,562	1,928	2,145	28,048	整形外科
334	327	340	290	328	396	4,136	リハビリ
782	613	752	441	670	681	8,290	脳神経外科
1,804	1,564	1,728	1,170	1,258	1,394	19,284	産婦人科
1,891	1,643	1,935	1,491	1,625	1,847	21,890	小児科
1,991	1,714	1,914	1,613	1,713	2,092	23,431	耳鼻咽喉科
995	921	902	570	846	909	12,482	皮膚科
296	249	266	119	276	268	3,486	形成外科
2,080	1,810	1,891	1,574	1,647	1,793	22,385	泌尿器科
1,282	1,001	1,328	798	1,023	1,283	14,501	眼科
1,184	1,078	1,141	887	1,119	1,473	14,439	歯科口腔外科
485	406	246	73	393	450	4,295	放射線科
32,461	27,830	30,708	23,443	26,584	29,676	363,011	合計

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	各　科
143	109	52	34	34	35	1,067	内科
579	620	736	701	529	612	7,989	腎臓内科
178	197	170	129	166	163	2,327	内分泌科
1,753	1,474	1,324	1,387	1,435	1,674	19,088	血液内科
1,677	1,635	1,376	1,355	1,422	1,656	19,753	消化器科
2,022	1,943	1,785	1,958	1,854	1,945	22,452	呼吸器科
1,794	1,764	1,846	1,784	1,587	1,893	21,353	神経内科
897	927	1,021	1,053	1,315	1,131	11,693	循環器科
2,028	2,234	2,281	1,780	1,954	2,063	25,336	外科
457	494	540	371	427	557	5,149	呼吸器外科
952	851	891	680	854	998	10,731	心臓血管外科
68	45	23	27	33	47	589	小児外科
1,131	1,058	1,044	854	1,151	1,262	13,496	整形外科
						0	リハビリ
928	825	788	560	731	702	9,346	脳神経外科
2,325	2,375	2,288	1,937	1,807	1,937	27,522	産婦人科
2,685	2,720	2,738	1,991	2,143	2,327	31,310	小児科
701	600	596	429	518	515	7,943	耳鼻咽喉科
62	83	42	71	16	112	837	皮膚科
134	85	59	81	97	84	1,338	形成外科
643	680	705	555	662	898	8,396	泌尿器科
148	174	86	87	133	153	1,837	眼科
282	279	293	268	268	478	4,025	歯科口腔外科
							放射線科
21,587	21,172	20,684	18,092	19,136	21,242	253,577	合計

2. 企画課

（1）平成20年度科別救急患者数

	入院	外来	計	%
内科	31	720	751	3.4
腎臓内科	113	96	209	0.9
内分泌内科	45	178	223	1.0
血液内科	116	112	228	1.0
消化器内科	491	1,937	2,428	10.9
呼吸器内科	417	1,391	1,808	8.1
神経内科	541	1,123	1,664	7.5
循環器内科	479	1,009	1,488	6.7
一般消化器外科	290	234	524	2.4
呼吸器外科	50	23	73	0.3
心臓血管外科	85	54	139	0.6
乳腺内分泌外科	3	2	5	0.0
小児外科	17	32	49	0.2
整形外科	200	2,165	2,365	10.6
リハビリ科	0	0	0	0.0
脳神経外科	180	1,240	1,420	6.4
産婦人科	482	752	1,234	5.6
小児科	528	3,978	4,506	20.3
耳鼻咽喉科	30	982	1,012	4.6
皮膚科	10	812	822	3.7
形成外科	4	61	65	0.3
泌尿器科	58	757	815	3.7
女性泌尿器科	0	4	4	0.0
眼科	1	60	61	0.3
歯科口腔外科	25	298	323	1.5
精神科	0	2	2	0.0
総合診療科	4	1	5	0.0
救急科	0	7	7	0.0
放射線科	0	0	0	0.0
計	4,200	18,030	22,230	100.0

（2）平成20年度曜日別救急患者数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日、休日	計	1日平均
4月	206	199	260	185	212	335	488	1,885	62.8
5月	149	139	199	162	238	414	687	1,988	64.1
6月	210	184	187	179	200	296	449	1,705	56.8
7月	147	252	268	250	187	345	456	1,905	61.5
8月	196	174	188	210	256	400	424	1,848	59.6
9月	195	179	183	188	189	318	539	1,791	59.7
10月	132	210	220	227	227	305	453	1,774	57.2
11月	102	194	193	187	188	401	601	1,866	62.2
12月	184	144	185	204	190	331	703	1,941	62.6
1月	169	195	226	221	202	440	608	2,061	66.5
2月	232	183	233	181	192	296	376	1,693	60.5
3月	253	241	180	202	136	270	491	1,773	57.2
合計	2,175	2,294	2,522	2,396	2,417	4,151	6,275	22,230	60.9
平均	181.3	191.2	210.2	199.7	201.4	345.9	522.9	1,852.5	264.6
%	9.8	10.3	11.3	10.8	10.9	18.7	28.2	100.0	

（3）平成20年度月別救急患者数

	入　院			外　来			合　計
	時間内	時間外	深　夜	時間内	時間外	深　夜	
4月	（90） 93	（100） 191	（32） 71	（77） 77	（121） 978	（88） 475	（508） 1,885
5月	（67） 68	（110） 186	（54） 101	（49） 49	（117） 1120	（69） 464	（466） 1,988
6月	（71） 71	（72） 130	（52） 97	（55） 56	（133） 921	（60） 430	（443） 1,705
7月	（87） 88	（115） 176	（64） 95	（81） 81	（153） 1012	（82） 453	（582） 1,905
8月	（63） 64	（103） 162	（49） 89	（63） 63	（141） 997	（71） 473	（490） 1,848
9月	（81） 83	（80） 159	（59） 93	（54） 54	（121） 970	（75） 432	（470） 1,791
10月	（83） 87	（89） 163	（52） 89	（70） 70	（128） 893	（84） 472	（506） 1,774
11月	（69） 70	（117） 225	（71） 104	（62） 62	（134） 995	（71） 410	（524） 1,866
12月	（68） 72	（95） 183	（67） 104	（55） 55	（133） 1065	（67） 462	（485） 1,941
1月	（86） 94	（114） 191	（68） 101	（67） 147	（149） 1073	（82） 455	（566） 2,061
2月	（72） 81	（97） 163	（46） 76	（50） 172	（116） 821	（56） 380	（437） 1,693
3月	（88） 94	（101） 187	（62） 99	（69） 168	（111） 850	（52） 375	（483） 1,773
合計	（925） 965	（1,193） 2,116	（676） 1,119	（752） 1,054	（1,557） 11,695	（857） 5,281	（5,960） 22,230
1日平均	（2.5） 2.6	（3.3） 5.8	（1.9） 3.1	（2.1） 2.9	（4.3） 32.0	（2.3） 14.5	（16.3） 60.9

※（　）内、救急車及びパトカーでの搬入件数再掲

（4）平成20年度地域別救急患者数

地域		患者数	地域		患者数
名古屋市内	中村区	7,371	海部郡	大治町	1,372
	中川区	3,042		甚目寺町	1,422
	西区	1,621		七宝町	637
	北区	454		美和町	455
	中区	403		その他	187
	その他	1,245		小計	4,073
	小計	14,136	西春日井郡	春日町	57
名古屋市以外	清須市	1,303			
	津島市	264			
	北名古屋市	190			
	稲沢市	224		その他	22
	愛西市	179		小計	79
	その他	825	その他	県外	700
	小計	2,985		不明	257

3. 栄養課

（1）平成20年度栄養指導集計表

【 個人指導 】　　［ 単位＝件 ］

		糖尿病食	心臓病食	高脂血症食	腎臓病食	胃切術後食	潰瘍食	低残渣食	痛風食	肝臓食	その他	合計
入 院	19年度	192	21	6	98	0	2	4	2	3	12	340
	20年度	192	77	4	110	156	60	11	0	8	16	634
外 来	19年度	429	3	69	136	2	2	1	5	3	13	663
	20年度	431	6	86	184	3	1	4	7	2	9	733
合 計	19年度	621	24	75	234	2	4	5	7	6	25	1003
	20年度	623	83	90	294	159	61	15	7	10	25	1367

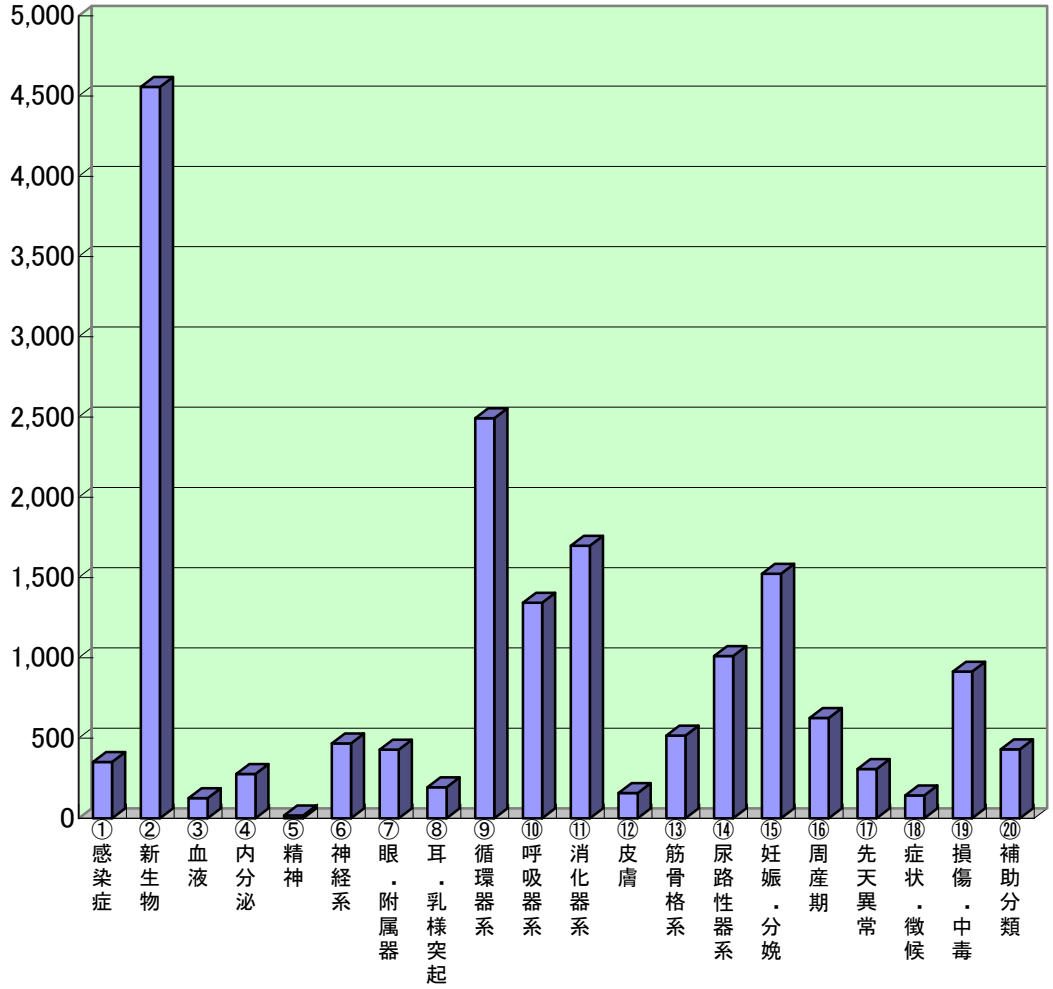
【 集団指導 】　　［ 単位＝人 ］

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
糖尿病	19年度	12	18	11	13	19	6	11	6	3	14	11	6	130
	20年度	9	19	10	12	7	4	4	6	0	0	0	0	71
心臓循環器	19年度	1	5	4	5	3	3	8	6	2	5	5	4	51
	20年度	4	7	3	0	4	2	1	5	2	0	3	3	34

4. 病歴図書管理課

平成20年度退院患者に関する諸統計

（1）大分類別退院患者数



国際大分類	患者数	国際大分類	患者数
①感染症	351	⑪消化器系	1,698
②新生物	4,557	⑫皮膚	158
③血液	126	⑬筋骨格系	516
④内分泌	276	⑭尿路性器系	1,011
⑤精神	18	⑮妊娠・分娩	1,524
⑥神経系	467	⑯周産期	625
⑦眼・附属器	428	⑰先天異常	307
⑧耳・乳様突起	194	⑱症状・徴候	143
⑨循環器系	2,493	⑲損傷・中毒	914
⑩呼吸器系	1,343	⑳補助分類	430
合計		17,579	

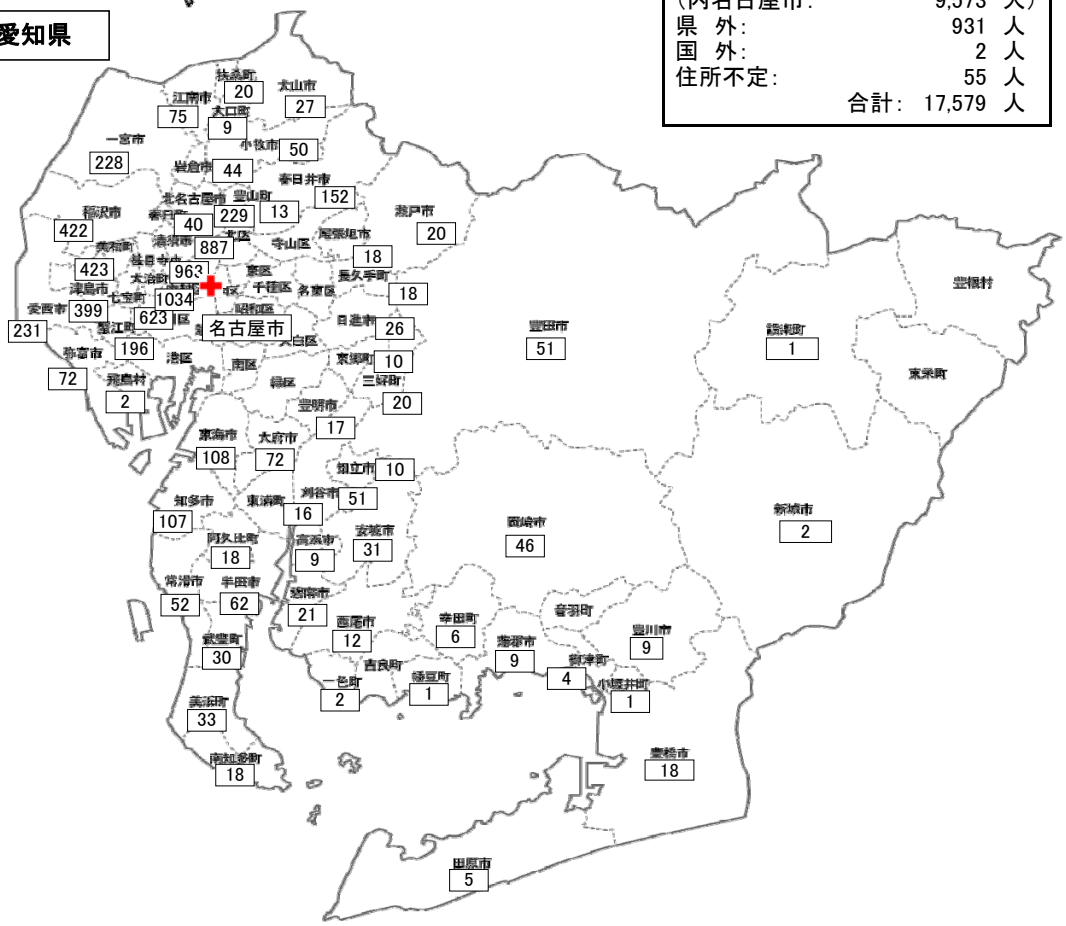
（2）大分類別退院患者数の推移（1998年～2008年）

大 分 類 / 年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
①感染症	452	472	531	421	351	376	448	453	457	352	351
②新生物	2,592	2,659	2,809	2,935	3,404	3,657	3,752	3,823	3,910	4,380	4,557
③血液	138	80	109	115	116	120	104	123	126	136	126
④内分泌	264	405	382	418	557	504	448	420	390	289	276
⑤精神	38	33	47	62	55	45	46	33	34	17	18
⑥神経系	302	289	332	346	411	411	468	479	491	479	467
⑦眼および附属器	297	283	281	323	316	307	309	370	403	446	428
⑧耳・乳様突起	117	103	127	160	171	183	167	190	215	215	194
⑨循環器系	1,771	1,788	1,888	2,234	2,332	2,424	2,480	2,623	2,487	2,491	2,493
⑩呼吸器系	1,029	1,025	1,022	1,179	1,301	1,440	1,335	1,578	1,415	1,421	1,343
⑪消化器系	1,361	1,421	1,542	1,448	1,580	1,505	1,407	1,526	1,598	1,647	1,698
⑫皮膚・皮下組織	109	119	120	129	115	164	148	170	140	142	158
⑬筋骨格系	396	387	368	342	409	425	423	406	492	506	516
⑭尿路性器系	674	689	682	663	670	666	665	733	712	937	1,011
⑮妊娠・分娩・産褥	1,358	1,287	1,343	1,309	1,203	1,349	1,354	1,409	1,533	1,632	1,524
⑯周産期	508	500	505	524	539	539	573	567	603	672	625
⑰先天異常	263	271	257	236	255	281	273	229	266	322	307
⑱症状・診断不明確	299	310	270	292	335	299	363	343	271	224	143
⑲損傷・中毒	698	676	759	896	1,013	999	932	865	853	962	914
⑳補助分類	286	231	236	247	436	605	590	633	626	516	430
合　計	12,952	13,028	13,610	14,279	15,569	16,299	16,285	16,973	17,022	17,786	17,579

(3)住所別退院患者数

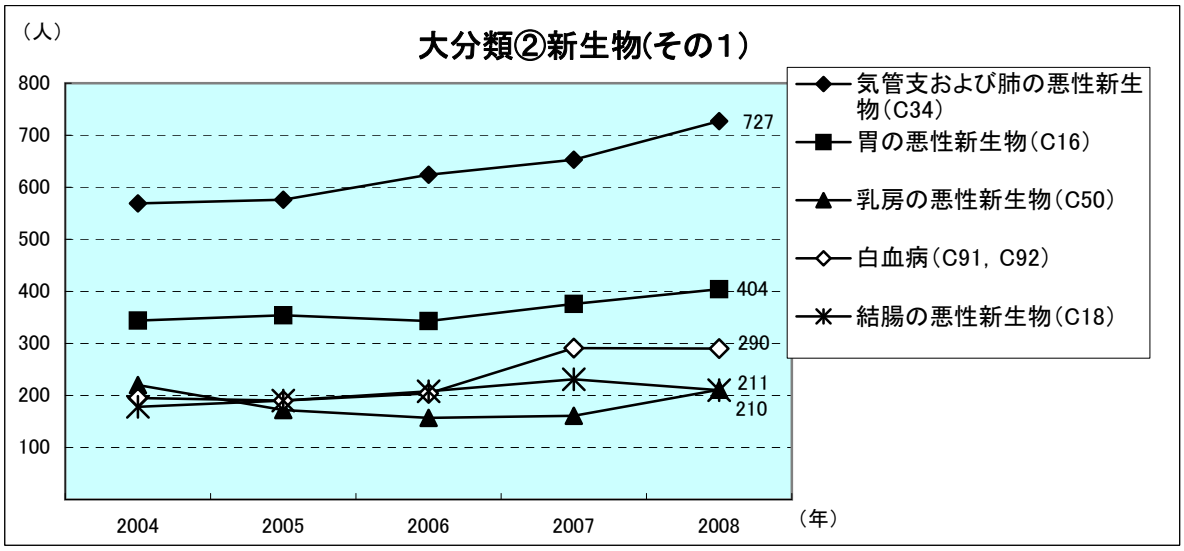
名古屋市

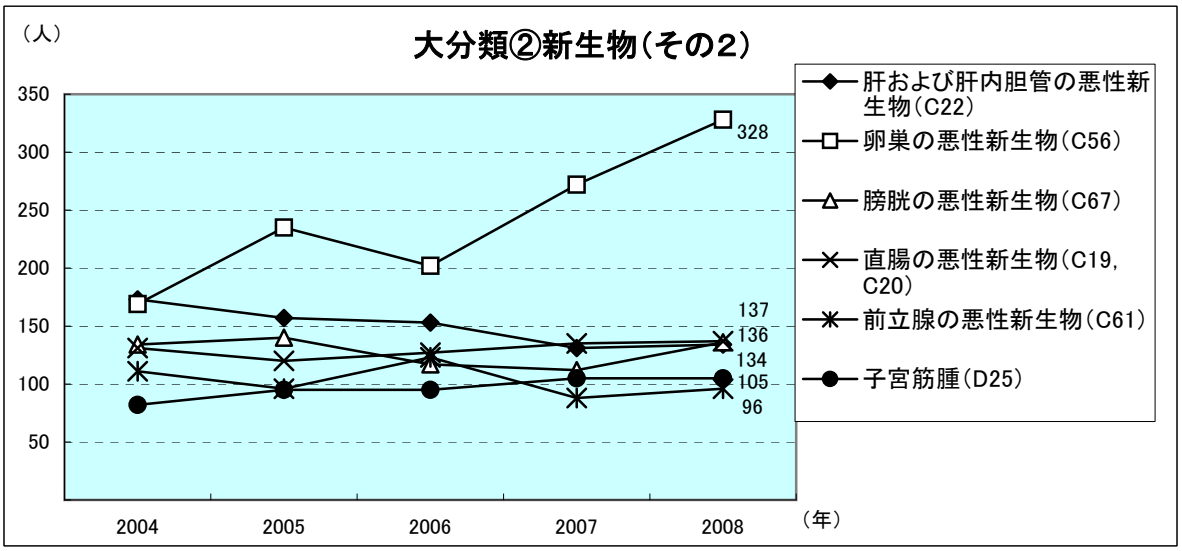
愛知県

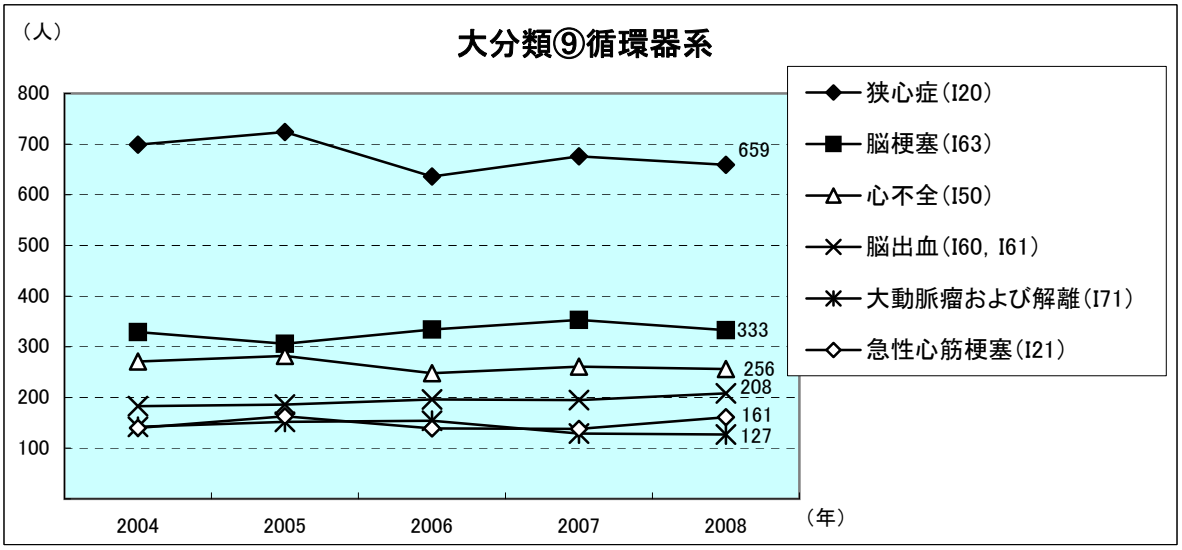


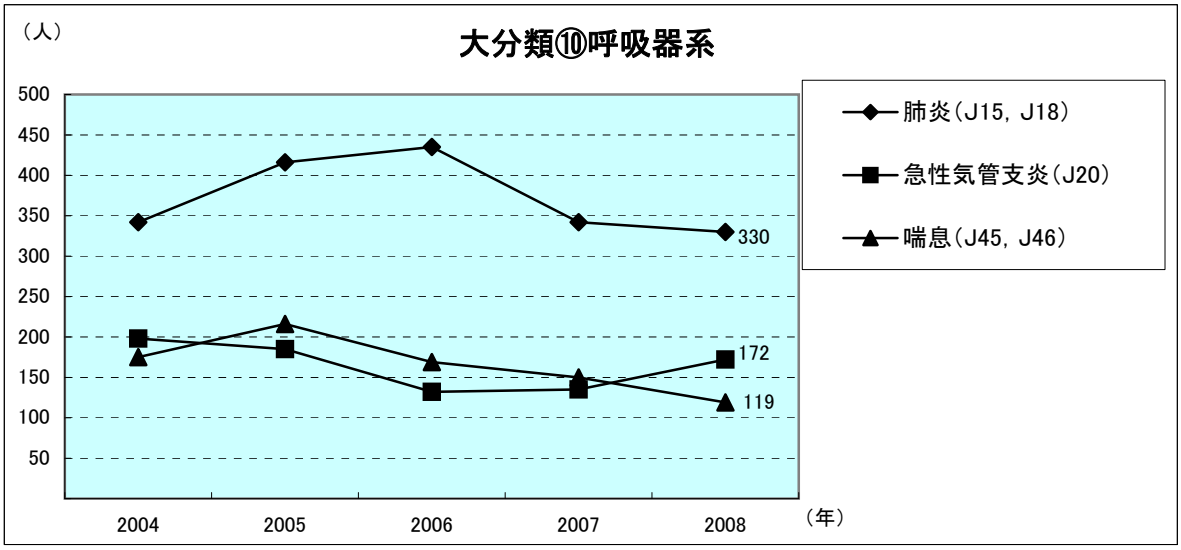
愛知県:	16,646	人
(内名古屋市:	9,573	人)
県　外:	931	人
国　外:	2	人
住所不定:	55	人
合計:	17,579	人

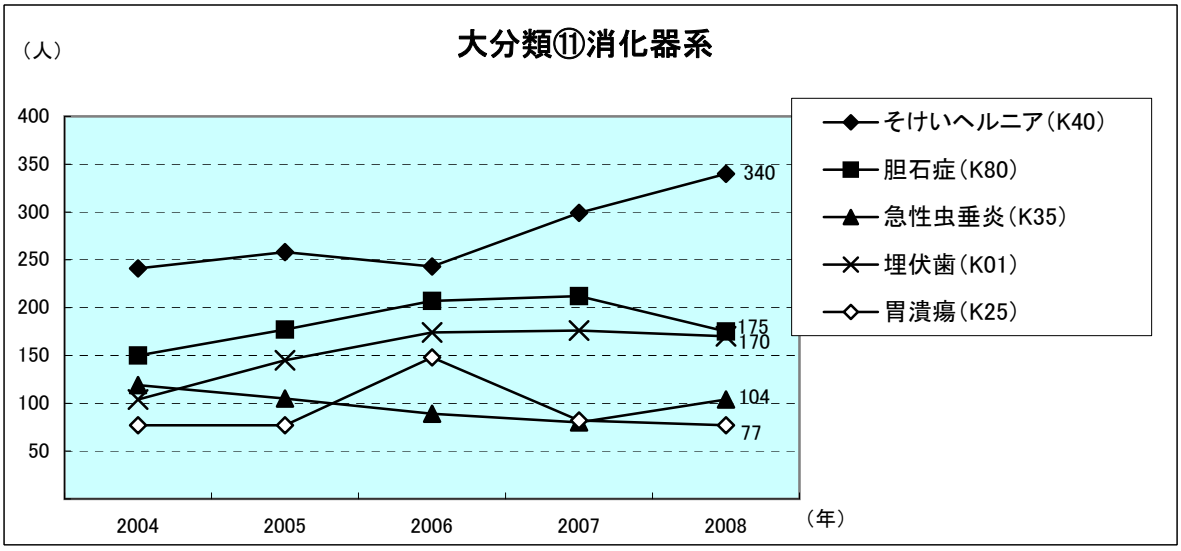
（４）主要疾患別退院患者数の推移（2004年～2008年）

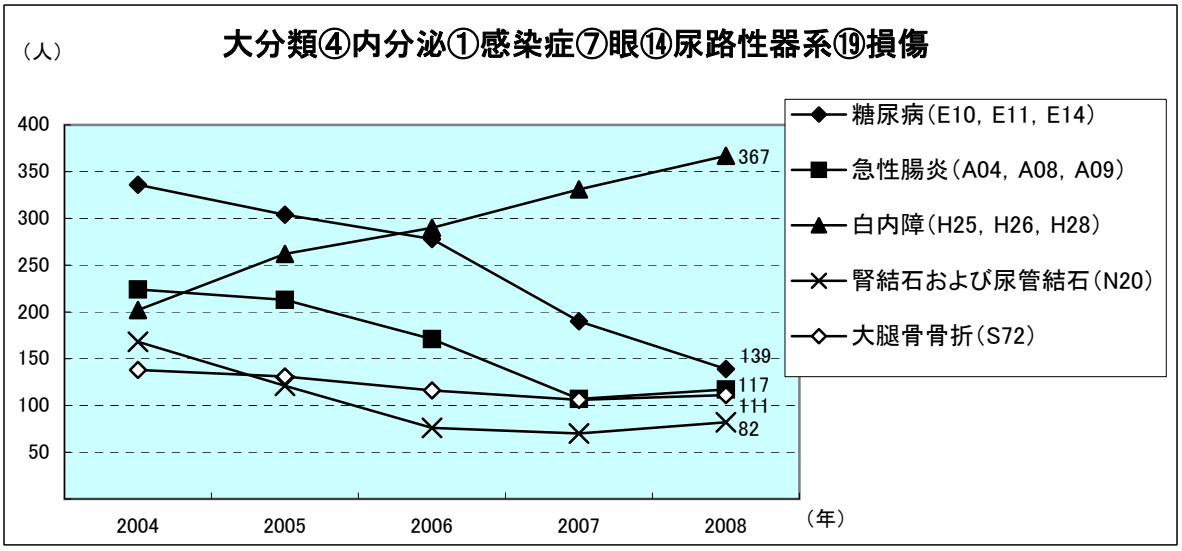







大分類⑩呼吸器系
（人）
500
450
400
350
300
250
200
150
100
50
2004
2005
2006
2007
2008
（年）
330
172
119
肺炎（J15，J18）
急性気管支炎（J20）
喘息（J45，J46）


大分類⑪消化器系
（人）
400
350
300
250
200
150
100
50
2004
2005
2006
2007
2008
（年）
340
175
170
104
77
そけいヘルニア（K40）
胆石症（K80）
急性虫垂炎（K35）
埋伏歯（K01）
胃潰瘍（K25）


大分類④内分泌①感染症⑦眼⑭尿路性器系⑲損傷
（人）
400
350
300
250
200
150
100
50
2004
2005
2006
2007
2008
（年）
367
139
117
111
82
糖尿病（E10，E11，E14）
急性腸炎（A04，A08，A09）
白内障（H25，H26，H28）
腎結石および尿管結石（N20）
大腿骨骨折（S72）

（5）診療科別上位疾患別科別退院患者数及び平均在院日数

（上段：患者数、下段：平均在院日数）

診療科	1病名		2病名		3病名		4病名		5病名	
内科	T50 利尿薬、その他および詳細不明の薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒	4.0 4.3	T43 向精神薬による中毒、他に分類されないもの	4.0 4.0	C34 気管支および肺の悪性新生物	3.0 17.7	C34 気管支および肺の悪性新生物	2.0 174.0	C03 歯肉の悪性新生物	2.0 47.0
呼内	C34 気管支および肺の悪性新生物	543.0 23.2	J18 肺炎、病原体不詳	82.0 18.1	J15 細菌性肺炎、他に分類されないもの	57.0 18.4	J45 喘息	53.0 9.6	J84 その他の間質性肺疾患	43.0 25.2
循環器	I20 狭心症	535.0 3.3	I50 心不全	213.0 18.6	I21 急性心筋梗塞	151.0 13.4	I25 慢性虚血性心疾患	87.0 3.7	I48 心房細動および粗動	41.0 4.6
消化器	D12 結腸、直腸、肛門および肛門管の良性新生物	221.0 2.4	C16 胃の悪性新生物	174.0 16.2	C22 肝および肝内胆管の悪性新生物	102.0 17.6	K80 胆石症	79.0 12.4	K25 胃潰瘍	72.0 13.3
神内	I63 脳梗塞	302.0 26.2	I61 脳内出血	128.0 24.0	G40 てんかん	55.0 16.8	G20 パーキンソン＜Parkinson＞病	30.0 32.2	I69 脳血管疾患の続発・後遺症	18.0 28.9
血内	C92 骨髄性白血病	144.0 42.4	C83 びまん性非ホジキン＜non－Hodgkin＞リンパ腫	80.0 33.4	C91 リンパ性白血病	77.0 39.5	C90 多発性骨髄腫および悪性形質細胞腫瘍	56.0 33.4	D46 骨髄異形成症候群	44.0 30.0
内分泌	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	92.0 14.3	E10 インスリン依存性糖尿病＜IDDM＞	15.0 15.0	E87 その他の体液、電解質および酸塩基平衡障害	10.0 13.1	E13 その他の明示された糖尿病	4.0 11.5	O24 妊娠中の糖尿病	4.0 10.3
腎内	N18 慢性腎不全	58.0 24.7	I12 高血圧性腎疾患	24.0 26.0	N04 ネフローゼ症候群	22.0 38.5	N12 尿細管間質性腎炎、急性または慢性と明示されないもの	22.0 25.0	N02 反復性および持続性血尿	18.0 5.2
外科	C16 胃の悪性新生物	226.0 25.2	C50 乳房の悪性新生物	209.0 13.2	K40 そけい＜鼡径＞ヘルニア	184.0 2.8	C18 結腸の悪性新生物	136.0 23.3	K91 消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	101.0 14.2
小外	K40 そけい＜鼡径＞ヘルニア	147.0 2.3	Q53 停留精巣＜睾丸＞	27.0 2.6	N43 精巣＜睾丸＞水瘤および精液瘤	22.0 2.0	K35 急性虫垂炎	19.0 6.6	K42 臍ヘルニア	9.0 2.9
心外	I20 狭心症	123.0 21.4	I71 大動脈瘤および解離	95.0 25.2	I83 下肢の静脈瘤	62.0 2.0	I08 連合弁膜症	28.0 25.8	I34 非リウマチ性僧帽弁障害	25.0 20.7
呼外	C34 気管支および肺の悪性新生物	176.0 13.6	J93 気胸	45.0 9.4	S27 その他および詳細不明の胸腔内臓器の損傷	26.0 15.2	C78 呼吸器および消化器の続発性悪性新生物	12.0 19.5	J98 その他の呼吸器障害	7.0 18.7
産婦	O70 分娩における会陰裂傷＜laceration＞	672.0 7.6	C56 卵巣の悪性新生物	327.0 15.7	C54 子宮体部の悪性新生物	111.0 15.4	D25 子宮平滑筋腫	105.0 9.1	Z36 分娩前スクリーニング	84.0 1.0
小児	P07 妊娠期間短縮および低出産体重に関連する障害、他に分類されないもの	334.0 30.9	J20 急性気管支炎	171.0 5.4	J18 肺炎、病原体不詳	101.0 6.1	J21 急性細気管支炎	62.0 6.2	P59 その他および詳細不明の原因による新生児黄疸	59.0 3.9
整形	S72 大腿骨骨折	111.0 21.5	M48 その他の脊椎障害	87.0 10.2	Z47 その他の整形外科的経過観察＜フォローアップ＞ケア	87.0 3.7	S52 前腕の骨折	55.0 5.1	M47 脊椎症	54.0 12.2
脳外	S06 頭蓋内損傷	105.0 19.7	I60 くも膜下出血	52.0 42.8	I67 その他の脳血管疾患	37.0 11.4	I61 脳内出血	24.0 33.8	I63 脳梗塞	24.0 19.0
泌尿器	N81 女性性器脱	214.0 6.1	C67 膀胱の悪性新生物	135.0 16.8	N39 尿路系のその他の障害	96.0 3.3	C61 前立腺の悪性新生物	95.0 10.1	N20 腎結石および尿管結石	82.0 3.1
耳鼻	J35 扁桃およびアデノイドの慢性疾患	96.0 8.0	G47 睡眠障害	71.0 2.0	H71 中耳真珠腫（症）	59.0 11.7	H66 化膿性および詳細不明の中耳炎	48.0 6.8	J32 慢性副鼻腔炎	43.0 24.4
眼科	H25 老人性白内障	363.0 3.7	H33 網膜剥離および裂孔	14.0 8.2	H40 緑内障	12.0 5.9	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	11.0 14.9	H35 その他の網膜障害	9.0 9.4
皮膚	B02 帯状疱疹［帯状ヘルペス］	13.0 8.9	L51 多形紅斑	6.0 11.7	L03 蜂巣炎	4.0 12.0	B00 ヘルペスウイルス［単純ヘルペス］感染症	4.0 10.5	L27 摂取物質による皮膚炎	4.0 10.0
形成	L72 皮膚および皮下組織の毛包のう＜嚢＞胞	13.0 8.1	C44 皮膚のその他の悪性新生物	9.0 11.3	D17 良性脂肪腫性新生物（脂肪腫を含む）	8.0 5.6	L97 下肢の潰瘍、他に分類されないもの	8.0 29.4	E11 インスリン非依存性糖尿病＜NIDDM＞	7.0 13.9
口外科	K01 埋伏歯	170.0 2.2	K04 歯髄および根尖歯周組織の疾患	34.0 3.0	K05 歯肉炎および歯周疾患	33.0 2.6	C02 その他および部位不明の舌の悪性新生物	27.0 25.4	S02 頭蓋骨および顔面骨の骨折	26.0 8.7

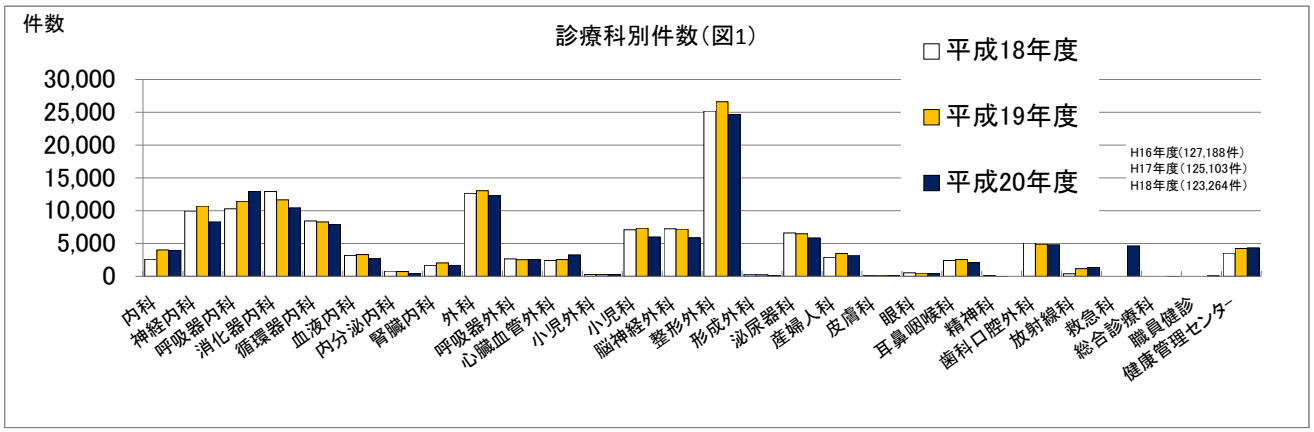
診療科	6病名		7病名		8病名		9病名		10病名	
内科	C22 肝および肝内胆管の悪性新生物	2.0 46.0	A41 その他の敗血症	2.0 4.0	C45 中皮腫	1.0 156.0	A19 粟粒結核	1.0 127.0	C40 (四)肢の骨および関節軟骨の悪性新生物	1.0 57.0
呼内	J69 固形物および液状物による肺臓炎	42.0 27.4	J93 気胸	21.0 17.1	J43 肺気腫	18.0 8.8	J44 その他の慢性閉塞性肺疾患	16.0 19.2	J86 膿胸(症)	14.0 31.4
循環器	I49 その他の不整脈	38.0 12.1	I47 発作性頻拍(症)	31.0 5.1	I44 房室ブロックおよび左脚ブロック	25.0 12.7	I71 大動脈瘤および解離	24.0 24.2	T82 心臓および血管のプロステーシス、挿入物および移植片の合併症	23.0 6.7
消化器	C18 結腸の悪性新生物	71.0 16.2	C15 食道の悪性新生物	70.0 22.7	B18 慢性ウイルス肝炎	56.0 10.2	C25 膵の悪性新生物	49.0 21.7	K92 消化器系のその他の疾患	36.0 9.8
神内	G12 脊髄性筋萎縮症および関連症候群	17.0 1055.7	G45 一過性脳虚血発作および関連症候群	15.0 9.3	G23 基底核のその他の変性疾患	14.0 29.4	G35 多発性硬化症	12.0 29.3	G90 自律神経系の障害	11.0 30.7
血内	C85 非ホジキン<non－Hodgkin>リンパ腫のその他および詳細不明の型	39.0 44.8	Z52 臓器および組織の提供者<ドナー>	33.0 4.8	C82 ろ<濾>胞性[結節性]非ホジキン<non－Hodgkin>リンパ腫	25.0 29.5	D61 その他の無形成性貧血	24.0 43.4	D69 紫斑病およびその他の出血性病態	11.0 18.2
内分泌	E16 その他の膵内分泌障害	4.0 4.3	E27 その他の副腎障害	3.0 20.7	E23 下垂体機能低下症およびその他の下垂体障害	3.0 16.0	J18 肺炎、病原体不詳	2.0 30.0	I50 心不全	2.0 17.5
腎内	I50 心不全	17.0 27.2	N03 慢性腎炎症候群	14.0 11.1	E87 その他の体液、電解質および酸塩基平衡障害	12.0 18.8	N10 急性尿細管間質性腎炎	12.0 13.3	E86 体液量減少(症)	9.0 24.9
外科	K80 胆石症	95.0 10.4	C15 食道の悪性新生物	90.0 21.9	C20 直腸の悪性新生物	83.0 23.2	K35 急性虫垂炎	75.0 10.3	C22 肝および肝内胆管の悪性新生物	27.0 27.4
小外	Q40 上部消化管のその他の先天奇形	4.0 3.8	N83 卵巣、卵管および子宮広間膜の非炎症性障害	3.0 2.7	S36 腹腔内臓器の損傷	2.0 2.5	I86 その他の部位の静脈瘤	1.0 0.0	K41 大腿<股>ヘルニア	1.0 0.0
心外	I35 非リウマチ性大動脈弁障害	23.0 22.7	I70 アテローム<じゅく<粥>状>硬化(症)	15.0 15.1	I21 急性心筋梗塞	10.0 52.4	I50 心不全	8.0 50.5	Q21 心(臓)中隔の先天奇形	8.0 43.6
呼外	J18 肺炎、病原体不詳	5.0 9.8	C37 胸腺の悪性新生物	4.0 10.5	D15 その他および部位不明の胸腔内臓器の良性新生物	4.0 10.8	D38 中耳、呼吸器および胸腔内臓器の性状不詳または不明の新生物	4.0 10.3	R61 発汗過多<多汗>(症)	3.0 2.3
産婦	O32 既知の胎位異常またはその疑いのための母体ケア	78.0 13.2	C53 子宮頚(部)の悪性新生物	74.0 28.5	D27 卵巣の良性新生物	74.0 9.6	O47 偽陣痛	72.0 21.2	O34 既知の母体骨盤臓器の異常またはその疑いのための母体ケア	65.0 8.9
小児	C91 リンパ性白血病	56.0 45.4	P28 周産期に発生したその他の呼吸器病態	52.0 8.0	J15 細菌性肺炎、他に分類されないもの	52.0 7.1	R56 けいれん<痙攣>、他に分類されないもの	49.0 4.7	M30 結節性多発(性)動脈炎および関連病態	44.0 13.4
整形	S32 腰椎および骨盤の骨折	49.0 16.1	M17 膝関節症[膝の関節症]	46.0 20.3	M16 股関節症[股関節部の関節症]	45.0 21.7	M51 その他の椎間板障害	42.0 8.0	S82 下腿の骨折、足首を含む	36.0 14.6
脳外	C71 脳の悪性新生物	19.0 67.3	I65 脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	18.0 12.4	G40 てんかん	10.0 8.8	C79 その他の部位の続発性悪性新生物	8.0 20.4	D32 髄膜の良性新生物	8.0 20.0
泌尿器	N13 閉塞性尿路疾患および逆流性尿路疾患	54.0 4.9	Z03 疾病および病態の疑いに対する医学的観察および評価	50.0 2.2	N99 尿路性器系の処置後障害、他に分類されないもの	43.0 6.1	N40 前立腺肥大(症)	40.0 8.7	C64 腎盂を除く腎の悪性新生物	31.0 29.3
耳鼻	H65 非化膿性中耳炎	30.0 4.6	J38 声帯および喉頭の疾患、他に分類されないもの	29.0 7.2	G51 顔面神経障害	24.0 13.3	C13 下咽頭の悪性新生物	22.0 38.8	C32 喉頭の悪性新生物	21.0 24.4
眼科	H02 眼瞼のその他の障害	5.0 2.4	H26 その他の白内障	4.0 3.3	H16 角膜炎	3.0 29.0	H27 水晶体のその他の障害	3.0 9.0	H50 その他の斜視	3.0 2.7
皮膚	L12 類天疱瘡	3.0 42.0	L10 天疱瘡	2.0 116.0	B01 水痘[鶏痘]	2.0 6.0	T78 有害作用、他に分類されないもの	2.0 2.0	L40 乾せん<癬>	1.0 51.0
形成	L90 皮膚の萎縮性障害	7.0 12.3	H02 眼瞼のその他の障害	5.0 8.0	R02 え<壊>疽、他に分類されないもの	5.0 13.8	L91 皮膚の肥厚性障害	4.0 4.8	L98 皮膚および皮下組織のその他の障害、他に分類されないもの	4.0 12.5
口外科	L03 蜂巣炎	22.0 9.3	K09 口腔部のう<嚢>胞、他に分類されないもの	18.0 4.5	C03 歯肉の悪性新生物	17.0 24.3	K10 顎骨のその他の疾患	17.0 7.6	K00 歯の発育および萌出の障害	16.0 2.3

5. 放射線部

平成21年1月より西棟へ移り、電子カルテ・PACSの運用が始まりフィルムレスになりました。
放射線科部の業務として他院からの画像取込み、他院への画像提出が増えた。
平成19年度よりMRIによる脳ドックを行っていますが当初週1名だったが、現在は週4名を検査しています。
今年度より救急科、総合診療科、職員健診、の項目を増やしました。

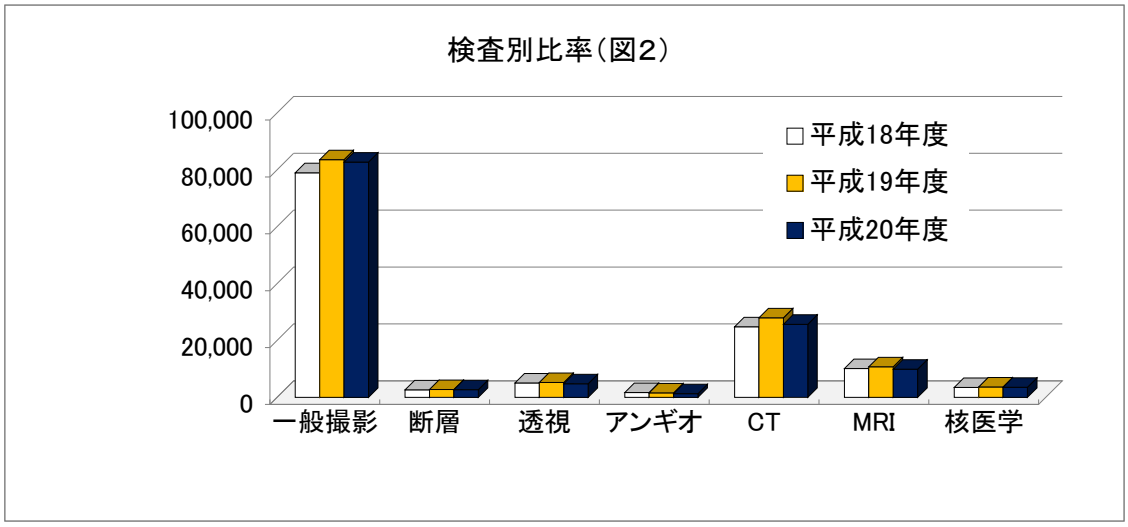
（1）平成20年度診療科別被検者数（外来＋入院）

検査種	一般撮影			透視撮影			オルソ／断層撮影			血管／心カテ			CT		
科名／年度	H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20
内科	1,510	2,258	2,150	3	1	5	4	4	1	1	3	0	979	1,547	1,486
神経内科	2,617	2,878	2,098	22	5	6	1	0	0	15	14	6	3,323	3,646	2,850
呼吸器内科	7,625	8,360	9,596	152	183	190	0	1	1	7	0	3	1,940	2,252	2,431
消化器内科	6,239	5,202	4,892	1,385	1,118	1,021	0	0	0	48	21	40	4,591	4,618	3,831
循環器内科	5,739	5,367	5,258	8	3	3	0	0	0	1,273	1,248	1,047	969	1,363	1,301
血液内科	1,234	1,432	1,235	49	123	119	4	3	3	0	0	0	1,299	1,229	906
内分泌内科	438	373	254	14	5	1	0	0	0	0	0	0	228	211	126
腎臓内科	1,272	1,417	1,147	9	3	5	1	0	0	8	1	3	354	526	483
外科	8,458	8,839	8,392	940	957	816	0	1	0	21	22	11	2,412	2,349	2,220
呼吸器外科	1,529	1,478	2,082	30	24	0	0	0	1	3	1	0	845	842	452
心臓血管外科	1,566	1,704	2,394	2	6	11	0	0	0	21	8	12	766	802	812
小児外科	256	262	292	3	9	4	0	0	0	0	0	0	8	8	7
小児科	5,290	5,601	4,674	85	84	85	26	20	10	116	110	73	699	774	504
脳神経外科	2,664	2,541	1,847	1	1	1	10	16	3	157	145	112	3,039	3,051	2,509
整形外科	21,811	23,083	21,296	359	406	346	0	0	1	6	2	5	1,039	1,074	1,140
形成外科	169	171	133	0	0	0	1	1	2	0	0	0	69	51	54
泌尿器科	5,224	4,957	4,469	219	274	190	0	0	0	1	0	0	931	999	946
産婦人科	2,061	2,429	2,276	65	76	55	0	0	0	2	11	5	409	530	434
皮膚科	98	99	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	68	63
眼科	444	408	387	3	3	0	0	0	0	0	0	0	35	37	37
耳鼻咽喉科	1,093	1,116	994	75	86	56	6	8	2	0	0	0	905	977	739
精神科	3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	20	0
歯科口腔外科	1,232	1,250	1,330	93	112	94	2,602	2,716	2,665	0	0	0	608	670	549
放射線科	4	18	12	0	0	0	0	0	1	0	0	0	189	281	417
救急科	－	－	3,001	－	－	8	－	－	20	－	－	19	－	－	1,322
総合診療科	－	－	4	－	－	0	－	－	0	－	－	0	－	－	17
職員健診	－	－	63	－	－	0	－	－	0	－	－	0	－	－	0
健康管理センター	1,913	2,343	2,399	1,533	1,753	1,762	3	4		0	0	0	58	63	51
合計	80,489	83,590	82,741	5,050	5,232	4,778	2,658	2,774	2,710	1,679	1,586	1,336	25,797	27,988	25,687



MRI			核医学(RI)			核医学(PET)			合計			検査種
H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20	科名／年度
97	204	274	18	5	14	0	0	16	2,612	4,022	3,946	内科
3,608	3,752	2,966	364	396	358	13	7	7	9,963	10,698	8,291	神経内科
198	250	310	116	66	26	246	316	377	10,284	11,428	12,934	呼吸器内科
573	482	443	20	15	14	80	211	208	12,936	11,667	10,449	消化器内科
113	101	101	332	188	195	12	16	15	8,446	8,286	7,920	循環器内科
116	82	75	110	50	26	372	387	341	3,184	3,306	2,705	血液内科
82	79	44	49	54	30	2	3	1	813	725	456	内分泌内科
31	68	58	17	21	12	3	5	3	1,695	2,041	1,711	腎臓内科
177	115	113	34	28	39	622	749	797	12,664	13,060	12,388	外科
89	91	25	22	6	2	129	105	36	2,647	2,547	2,598	呼吸器外科
32	28	22	36	5	7	0	0	1	2,423	2,553	3,259	心臓血管外科
0	0	0	0	0	0	0	0	0	267	279	303	小児外科
699	633	551	138	98	72	41	25	29	7,094	7,345	5,998	小児科
1,322	1,417	1,402	44	0	27	8	15	6	7,245	7,186	5,907	脳神経外科
1,929	2,011	1,853	46	26	33	1	3	6	25,191	26,605	24,680	整形外科
10	7	8	0	0	0	1	2	2	250	232	199	形成外科
61	90	86	161	160	159	2	3	3	6,599	6,483	5,853	泌尿器科
346	405	339	12	6	6	12	21	22	2,907	3,478	3,137	産婦人科
12	24	7	1	0	0	1	0	1	164	191	135	皮膚科
52	40	34	0	0	0	0	0	0	534	488	458	眼科
237	216	166	0	1	0	93	159	142	2,409	2,563	2,099	耳鼻咽喉科
26	12	0	25	3	0	0	0	0	104	39	2	精神科
384	26	35	7	10	8	140	116	133	5,066	4,900	4,814	歯科口腔外科
19	578	633	22	16	7	145	282	310	379	1,175	1,380	放射線科
－	－	263	－	－	0	－	－	0	－	－	4,633	救急科
－	－	2	－	－	2	－	－	1	－	－	26	総合診療科
－	－	0	－	－	0	－	－	0	－	－	63	職員健診
0	19	84	0	0	0	32	69	44	3,539	4,251	4,340	健康管理センター
10,213	10,730	9,894	1,574	1,154	1,037	1,955	2,494	2,501	129,415	135,548	130,684	合計

（2）年度別検査項目別件数



	平成18年度	平成19年度	平成20年度
一般撮影	78,979	83,590	82,741
断層	2,654	2,774	2,714
透視	5,047	5,232	4,778
アンギオ	1,678	1,586	1,314
CT	24,818	27,988	25,687
MRI	10,116	10,730	9,894
核医学	3,479	3,648	3,541

（3）年度別放射線治療患者数

	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
放射線治療（患者数）	ライナック治療(RT)	391	396	363
	全身照射(TBI)	41	28	28
	ラルストロン(RALS)	41	9	4
	術中照射(IOR)	6	3	0
	全身リンパ節照射(TLI)	1	1	4

6．病理部

(1) 診療科別生検検体数

診療科名	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
内科	8	10	36
消化器内科	2,264	2,386	2,276
血液内科	1,002	1,055	832
呼吸器内科	100	146	224
循環器内科	10	15	7
内分泌内科	5	1	2
神経内科	11	11	9
腎臓内科	3	7	9
小児科	284	291	255
一般消化器外科	1,285	1,339	1,172
小児外科	19	18	10
心臓血管外科	99	119	131
呼吸器外科	294	269	259
乳腺内分泌外科	0	0	3
産婦人科	1,225	1,475	1,211
泌尿器科	375	351	351
女性泌尿器科	0	0	4
脳神経外科	77	83	89
整形外科	105	151	122
皮膚科	635	684	560
形成外科	249	254	234
耳鼻咽喉科	412	419	401
歯科口腔外科	381	406	434
眼科	3	5	10
合計	8,846	9,495	8,641

(2) 病理特殊検査検体数

特殊検査	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
免疫染色	2,190	2,546	2,735
FISH・遺伝子検査	449	870	993
電顕	0	0	0

(3) コンサルテーション症例数

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
コンサルテーション症例数	384 件	406 件	457 件

(4) 院外受託検査

受託検査	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
骨髄病理検査	673 件	748 件	718 件
テレパソロジー検査	67 件	30 件	4 件

(5) 細胞診件数(検体種別検体数)

細胞診件数	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
一般細胞診	3,829 件	4,935 件	4,529 件
婦人科細胞診	5,640 件	5,938 件	5,007 件
ドック細胞診	426 件	470 件	564 件
合計	9,895 件	11,343 件	10,100 件

(6) 剖検検体数(科別検体数、月別検体数)

科別検体数

診療科名	H18 年度	H19 年度	H20 年度
一般消化器外科	1	2	0
血液内科	9	13	5
呼吸器内科	8	4	12
循環器内科	10	3	5
小児科	4	3	8
消化器内科	5	3	7
神経内科	6	10	10
内科	2	3	0
内分泌内科	1	0	1
産婦人科	0	5	1
心臓血管外科	0	1	1
脳神経外科	0	0	0
腎臓内科	0	2	1
整形外科	0	0	1
合計	46	49	52

月別検体数

	H18 年度	H19 年度	H20 年度
4 月	2 件	4 件	7 件
5 月	8 件	4 件	6 件
6 月	1 件	3 件	5 件
7 月	1 件	5 件	7 件
8 月	9 件	4 件	1 件
9 月	1 件	2 件	6 件
10 月	4 件	7 件	3 件
11 月	6 件	5 件	5 件
12 月	4 件	3 件	2 件
1 月	4 件	3 件	4 件
2 月	2 件	4 件	3 件
3 月	4 件	5 件	3 件
合計	46 件	49 件	52 件

7. 輸血部

(1) 平成20年度検査年報集計

		件 数			点 数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
輸血管理	入院	10,381	11,769	-11.8	244,654	260,932	-6.2
	外来	12,350	12,591	-1.9	276,628	277,983	-0.5
	他	1,280	1,704	-24.9	-	-	-
	小計	24,011	26,064	-7.9	521,282	538,915	-3.3
分子細胞検査	入院	874	1,019	-14.2	808,540	964,910	-16.2
	外来	475	458	3.7	245,860	217,260	13.2
	小計	1,349	1,477	-8.7	1,054,400	1,182,170	-10.8
合 計	入院	11,255	12,788	-12.0	1,053,194	1,225,842	-14.1
	外来	12,825	13,049	-1.7	522,488	495,243	5.5
	他	1,280	1,704	-24.9	-	-	-
総 合 計		25,360	27,541	-7.9	1,575,682	1,721,085	-8.4

輸血管理時間外緊急検査(入院、外来)

件数	点数
3,077	64,617

加算・管理料

	件 数			点 数		
	入院	外来	件数合計	当年度	前年度	比(%)
輸血管理料Ⅰ	1,666	394	2,060	412,000	457,000	-9.8
不規則抗体検査加算	1,707	405	2,112	422,400	439,000	-3.8
輸血に伴う血液型加算	655	31	686	32,928	32,216	2.2
総 合 計	3,373	799	4,172	867,328	928,216	-6.6

(2) 平成20年度院内廃棄血集計(輸血管理室)

血液製剤総購入額　366,012,800円の　0.21%
血液製剤総使用数　9,234ﾊﾞｯｸの　0.39%

品　　名	略　号	廃棄数(本)	薬 価	合 計(円)	処理日	廃棄理由
新鮮凍結血漿	FFP-LR-1	1	8,706	8,706	4月3日	出庫後出血改善の為
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	4月9日	OPE未使用有効期限切れ
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	5	16,338	81,690	4月16日	OPE未使用有効期限切れ
新鮮凍結血漿	FFP-LR-1	1	8,706	8,706	5月27日	輸血管理日直者が落下
照射赤血球濃厚液-LR	Ir-RC-LR-2	1	17,234	17,234	7月1日	OPE未使用有効期限切れ
新鮮凍結血漿	FFP－5	1	22,961	22,961	7月18日	スタッフが落下して破損
照射赤血球濃厚液-LR	Ir-RC-LR-2	1	17,234	17,234	7月22日	医師のHb値読み間違い
新鮮凍結血漿	FFP－5	1	22,961	22,961	8月11日	溶解後未使用の為
新鮮凍結血漿	FFP－5	1	22,961	22,961	8月29日	スタッフが落下して破損
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	3	16,338	49,014	9月25日	OPE未使用有効期限切れ
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－1	1	8,169	8,169	9月25日	OPE未使用有効期限切れ
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	10月3日	出庫後患者死亡のため
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－1	2	8,169	16,338	10月13日	出庫後出血改善の為
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	11月8日	ﾛｹｯﾄ針装着時に破損の為
照射赤血球濃厚液-LR	Ir-RC-LR-2	3	17,234	51,702	11月8日	出庫後未使用の為
照射赤血球濃厚液-LR	Ir-RC-LR-1	1	8,618	8,618	1月9日	OPE未使用有効期限切れ
照射赤血球濃厚液-LR	Ir-RC-LR-2	3	17,234	51,702	1月9日	OPE未使用有効期限切れ
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	1月19日	OPE未使用有効期限切れ
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	2月6日	OPE後病棟で未使用の為
照射濃厚血小板	Ir-PC-10	2	77,270	154,540	2月9日	OPE出庫後患者死亡の為
濃厚血小板	PC-10	1	76,812	76,812	3月4日	使用日オーダー間違い
赤血球濃厚液-LR	RCC-LR－2	1	16,338	16,338	3月16日	出庫後患者死亡のため
新鮮凍結血漿	FFP－5	2	22,961	45,922	3月21日	出庫後患者死亡のため
総 計		36		763,298		

（3）平成20年度造血幹細胞移殖症例数（分子細胞検査室）

造血幹細胞移殖関連

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
細胞保存	53	47	52	52	55	44	66	48	33	40	37	34	561
PBSC保存	0	3	3	2	5	0	0	3	5	1	2	1	25
ABMT保存	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
DLI保存	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
CD34測定	6	11	12	6	15	7	8	12	10	8	6	5	106
PBSC輸注	1	3	0	0	3	3	1	0	3	1	1	2	18
ABMT輸注	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
CBSC輸注	0	1	1	0	0	3	3	0	0	0	0	1	9
DLI輸注	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	6
合　計	61	66	71	60	80	58	79	63	51	50	46	43	728

	移 植 症 例 数				保険点数小計
	内科	小児科	合計	保険点数	
血縁者間骨髄移植	6	3	9	47,600	428,400
非血縁者間骨髄移植	15	3	18	47,600	856,800
同種末梢血幹細胞移殖	9	0	9	53,000	477,000
自家末梢血幹細胞移殖	6	1	7	30,000	210,000
臍帯血	6	4	10	36,900	369,000
自家骨髄移植	0	1	1	25,000	25,000
骨髄採取術	26	12	38	16,600	630,800
合　　計	68	24	92		2,997,000

	症例数		保険点数	保険点数小計
ドナーリンパ球輸注	1回目	1	750	750
	2回目以降	5	650	3,250
合　計				4,000

（4）平成20年度成分採血室稼動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
自己血採取	8	4	9	7	9	2	7	2	1	3	9	5	66
末梢血幹細胞採取	0	3	1	2	5	0	1	3	5	1	5	1	27
骨髄濃縮	1	1	1	0	1	0	0	2	0	1	0	0	7
リンパ球採取	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
バンク確認検査	4	3	2	4	3	2	2	4	2	0	4	2	32
最終同意	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5
合　計	14	11	17	14	18	5	11	11	8	5	18	9	141

8．薬剤部

(1)　平成 20 年度外来患者待ち時間実態調査

時間帯	平均待ち時間（分）
10:00	21.2
11:00	21.8
12:00	21.6
13:00	19.0
14:00	16.5
15:00	16.5
16:00	14.8

(2)　平成 20 年度入院･外来処方箋枚数

	入院	外来	合計総枚数
月平均枚数	7,275	16,268	23,543
年間合計枚数	87,305	195,219	282,524

(3)　平成 20 年度入院薬剤管理指導料算定数

	薬剤管理指導料算定数
月平均人数（名）	484
月平均件数（件）	853
年間合計人数（名）	5,808
年間合計件数（件）	10,241

9. 検査部

（1）平成20年度検査種別稼動集計

臨床検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比（%）	当年度	前年度	比（%）
血液	入院	128,605	144,249	-10.8	3,732,181	4,228,711	-11.7
	外来	234,117	224,862	4.1	4,550,781	4,626,789	-1.6
	その他	7,685	7,506	2.4	-	-	-
	小計	370,407	376,617	-1.6	8,282,962	8,855,500	-6.5
一般	入院	20,134	23,407	-14.0	471,713	543,728	-13.2
	外来	58,747	62,953	-6.7	1,587,137	1,692,286	-6.2
	その他	8,368	8,086	3.5	-	-	-
	小計	87,249	94,446	-7.6	2,058,850	2,236,014	-7.9
生化学	入院	680,544	773,449	-12.0	9,122,969	9,562,914	-4.6
	外来	1,263,320	1,355,745	-6.8	14,098,941	15,474,888	-8.9
	その他	53,961	52,898	2.0	-	-	-
	小計	1,997,825	2,182,092	-8.4	23,221,910	25,037,802	-7.3
薬物血中濃度	入院	2,653	2,869	-7.5	特定薬剤治療管理料として算出		
	外来	1,292	1,404	-8.0			
	その他	0	0	-			
	小計	3,945	4,273	-7.7			
免疫血清	入院	25,409	26,736	-5.0	3,091,900	3,556,263	-13.1
	外来	104,756	111,126	-5.7	10,607,560	12,439,609	-14.7
	その他	9,809	10,383	-5.5	-	-	-
	小計	139,974	148,245	-5.6	13,699,460	15,995,872	-14.4
細菌	入院	62,454	60,254	3.7	3,632,594	3,239,623	12.1
	外来	22,711	21,865	3.9	1,294,896	1,157,032	11.9
	その他	818	707	15.7	-	-	-
	小計	85,983	82,826	3.8	4,927,490	4,396,655	12.1
時間外	入院	275,488	245,257	12.3	3,685,729	3,153,694	16.9
	外来	226,444	228,230	-0.8	3,302,116	3,423,764	-3.6
	その他	0	0	-	-	-	-
	小計	501,932	473,487	6.0	6,987,845	6,577,458	6.2

☆その他の内訳（心カテ・ECG、聴力以外のドック検査・職員健診・当院健診等）

生理検査		件数			点数		
		当年度	前年度	比(%)	当年度	前年度	比(%)
脳波	入院	955	1,059	-9.8	485,250	423,600	14.6
	外来	1,213	1,327	-8.6	696,750	530,800	31.3
	小計	2,168	2,386	-9.1	1,182,000	954,400	23.8
筋電図	入院	987	1,041	-5.2	645,370	506,840	27.3
	外来	413	389	6.2	175,400	114,870	52.7
	小計	1,400	1,430	-2.1	820,770	621,710	32.0
心電図	入院	7,474	8,690	-14.0	1,322,540	1,770,660	-25.3
	外来	20,342	22,354	-9.0	4,436,930	5,218,620	-15.0
	その他	1,671	1,973	-15.3	-	-	-
	小計	29,487	33,017	-10.7	5,759,470	6,989,280	-17.6
大血管リハビリ	入院	224	398	-43.7	112,400	225,520	-50.2
	外来	4,865	5,037	-3.4	2,982,050	3,372,010	-11.6
	小計	5,089	5,435	-6.4	3,094,450	3,597,530	-14.0
肺機能	入院	1,532	1,782	-14.0	135,635	152,850	-11.3
	外来	4,096	3,611	13.4	335,025	291,345	15.0
	その他	278	189	47.1	-	-	-
	小計	5,906	5,582	5.8	470,660	444,195	6.0
超音波	入院	5,629	5,720	-1.6	3,809,300	3,786,800	0.6
	外来	14,071	13,819	1.8	8,071,880	8,033,400	0.5
	その他	1,557	1,570	-0.8	-	-	-
	小計	21,257	21,109	0.7	11,881,180	11,820,200	0.5
ドック(ECG・聴力)検査	外来	3,068	2,786	10.1	-	-	-

		件数			点数		
		当年度	前年度	比%	当年度	前年度	比%
総合計	入院	1,212,088	1,294,911	-6.4	30,247,581	31,151,203	-2.9
	外来	1,959,455	2,055,508	-4.7	52,139,466	56,375,413	-7.5
	その他	84,147	83,312	1.0	-	-	-
	合計	3,255,690	3,433,731	-5.2	82,387,047	87,526,616	-5.9

（2）平成20年度判断料

1．包括前後

保険点数	項目	件数		点数		
		包括前	包括後	包括前	包括後	比(%)
34	尿・糞便検査判断料	16,796	14,223	571,064	483,582	-15.3
125	血液学的判断料	87,819	74,991	10,977,375	9,373,875	-14.6
144	生化学的判断料　Ⅰ	86,001	72,927	12,384,144	10,501,488	-15.2
144	生化学的判断料Ⅱ(RI)	17,586	15,137	2,532,384	2,179,728	-13.9
144	免疫血清学的判断料	54,910	43,121	7,907,040	6,209,424	-21.5
150	微生物学的判断料	12,817	7,912	1,922,550	1,186,800	-38.3
146	病理学的判断料	7,309	7,309	1,067,114	1,067,114	0.0
140	呼吸機能学的判断料	2,495	2,048	349,300	286,720	-17.9
140	脳波検査判断料	1,812	1,366	253,680	191,240	-24.6
140	神経・筋検査判断料	306	288	42,840	40,320	-5.9
	合計	287,851	239,322	38,007,491	31,520,291	-17.1

2．包括後前年比

保険点数	項目	件数		点数		
		当年度	前年度	当年度	前年度	比(%)
34	尿・糞便検査判断料	14,223	15,873	483,582	539,682	-10.4
125	血液学的判断料	74,991	81,324	9,373,875	10,978,740	-14.6
144	生化学的判断料　Ⅰ	72,927	78,951	10,501,488	12,237,405	-14.2
144	生化学的判断料Ⅱ(RI)	15,137	16,136	2,179,728	2,178,360	0.1
144	免疫血清学的判断料	43,121	47,547	6,209,424	6,820,128	-9.0
150	微生物学的判断料	7,912	9,203	1,186,800	1,364,400	-13.0
146	病理学的判断料	7,309	8,649	1,067,114	1,255,746	-15.0
140	呼吸機能学的判断料	2,048	1,974	286,720	274,400	4.5
140	脳波検査判断料	1,366	1,558	191,240	215,740	-11.4
140	神経・筋検査判断料	288	255	40,320	35,700	12.9
	合計	239,322	261,470	31,520,291	35,900,301	-12.2

（3）平成20年度検査加算・管理料(検査部)

1. 包括前

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
200	超音波パルスドプラー加算	645	504	1,149	129,000	100,800	229,800
250	脳波睡眠・薬剤負荷加算	308	1,195	1,503	77,000	298,750	375,750
300	検体検査管理加算Ⅲ	17,615		17,615	5,284,500		5,284,500
40	検体検査管理加算Ⅰ		86,047	86,047		3,441,880	3,441,880
20	血液化学入院初回加算	10,806		10,806	216,120		216,120
350	免疫抗体法検査加算	563	1,649	2,212	197,050	577,150	774,200
110	時間外緊急院内検査加算	1,333	4,803	6,136	146,630	528,330	674,960
5	外来迅速検体検査加算	2,751	103,138	105,889	13,755	515,690	529,445
9	尿染色標本加算	2,894	11,949	14,843	26,046	107,541	133,587
27	血液特殊染色加算	16	7	23	432	189	621
40	骨髄特殊染色加算	90	25	115	3,600	1,000	4,600
70	嫌気性培養加算	4,571	277	4,848	319,970	19,390	339,360
280	薬剤初回算定加算	286	58	344	80,080	16,240	96,320
470	特定薬剤治療管理料	1,011	948	1,959	475,170	445,560	920,730
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	104	0	104	284,960	0	284,960
	総合計	42,993	210,600	253,593	7,254,313	6,052,520	**13,306,833**

2. 包括後

加算・管理料点数	加算項目	件数		合計	点数		合計
		入院	外来		入院	外来	
200	超音波パルスドプラー加算		504	504		100,800	100,800
250	脳波睡眠・薬剤負荷加算	308	1,195	1,503	77,000	298,750	375,750
300	検体検査管理加算Ⅲ	3,275		3,275	982,500		982,500
40	検体検査管理加算Ⅰ		86,046	86,046		3,441,840	3,441,840
20	血液化学入院初回加算	826		826	16,520		16,520
350	免疫抗体法検査加算	563	1,649	2,212	197,050	577,150	774,200
110	時間外緊急院内検査加算	85	6,095	6,180	9,350	670,450	679,800
5	外来迅速検体検査加算	2,751	103,138	105,889	13,755	515,690	529,445
9	尿染色標本加算	2,894	11,949	14,843	26,046	107,541	133,587
27	血液特殊染色加算	16	7	23	432	189	621
40	骨髄特殊染色加算	90	25	115	3,600	1,000	4,600
70	嫌気性培養加算	4,571	277	4,848	319,970	19,390	339,360
280	薬剤初回算定加算	286	58	344	80,080	16,240	96,320
470	特定薬剤治療管理料	1,011	948	1,959	475,170	445,560	920,730
2740	臓器移植後免疫抑制剤加算	104	0	104	284,960	0	284,960
	総合計	16,780	211,891	228,671	2,486,433	6,194,600	**8,681,033**

１０．看護部

（1）看護部の理念

赤十字の看護師としておひとりおひとりの患者さんを大切にした看護をめざします

（2）基本方針

１．安全で安楽な看護技術を提供します
２．継続教育を充実させ看護の専門性を追及します
３．地域のみなさまの健康保持増進を支援します
４．他部門と協動し、病院の健全な運営に取り組みます
５．救護活動や赤十字の講習会の普及に取り組みます

（3）平成２０年度看護部目標

Ⅰ．看護職員が定着できる職場づくりを目指す
Ⅱ．西棟への移転・電子カルテの導入に向けて業務整理をする

（4）認定看護師の専門分野と人数

平成２０年１２月現在

認定看護師	
皮膚・排泄ケア看護認定看護師	伊藤真粧美
集中ケア認定看護師	渡辺美佐子　秋江百合子
がん化学療法看護認定看護師	濱嶋なぎさ　天野真由美
新生児集中ケア認定看護師	平岩美緒
緩和ケア認定看護師	山田陽子
救急看護認定看護師	安藤俊子
摂食・嚥下障害看護認定看護師	山本利恵子
感染管理認定看護師	高坂久美子

その他	
ＥＴ看護師	園田玲子
認定看護管理者	小森和子　坂之上ひとみ

（5）平成20年度院内研修会・講習会記録

実施日			新入職員オリエンテーション期間：4月1～3日（主催：病院）4月4～14日（主催：看護部）		参加者数	開催時間	主　催
			研　修　内　容				
月	日	曜日	午　前	午　後			
4月	1日	（火）	『辞令交付式』 『院長の言葉』 『連絡事項・資料確認』 『ビジネスマナー研修会』	『ビジネスマナー研修会』 『薬剤部について』 『医療安全と医療倫理』『防犯対策について』 『防犯対策について』	85名	時間内	病院
	2日	（水）	『赤十字の組織・倫理規定・個人情報保護法・図書室利用案内・給与等について』 『放射線障害防止対策』 『院内感染』	『日赤グループ保険について』 『処務規定・就業規則・福利厚生関係』 『看護部の役割』 『医療情報システムの概要』 『医療社会事業について』 『労働組合について』 『医師の写真撮影』 『新人職員歓迎会』	85名	時間内	病院
	3日	（木）	赤十字の仕組みと活動　『場所：愛知大学車道校舎』		85名	時間内	愛知県支部
	4日	（金）	『辞令交付』 『自己紹介：仲間になろう』 『看護部長：看護職員に望むこと』 『坂之上：看護部の紹介』	『川瀬：新人看護職員教育体制』 『意識向上：身嗜みとマナー』 『意識向上：白衣・靴を配布、更衣室の利用』 『写真撮影』	85名	時間内	看護部
	7日	（月）	『澄川：看護倫理』 『園田・真野：業務管理』	『園田・真野：業務管理』 『ACLS普及：救命救急処置技術』 『個人記録・提出書類の説明』	85名	時間内	看護部
	8日	（火）	『業務管理の見学』 『看護記録：情報管理①』	『太田：情報管理②』 『情報管理②の実際』 『ツベリクリン皮内注射1回目』	85名	時間内	看護部
	9日	（水）	『技術指導①：活動、食事、清潔・衣生活援助技術（日常生活援助）』 『講義：看護を提供するということ』 『演習』	＜技術演習内容＞ ・2人でベッドメーキング ・臥床患者のシーツ交換・和式寝巻きの着せ方 ・安楽な体位・座位保持・除圧 ・臥床～端座位～車椅子、車椅子の安全点	85名	時間内	看護部
	10日	（木）	『看護基準：基準手順・看護の手引きの利用方法』 『リスクマネジメント：安全確保の技術①確認行為・転倒転落事故防止・KYT』	『診療の補助業務に関連した看護技術①　：症状・生体機能管理技術、与薬の技術』 『看護技術指導②・テルモ株式会社：技術演習（採血＜抗体検査＞・筋肉注射）』	85名	時間内	看護部
	11日	（金）	『業務管理の見学と振り返り』 感染防止対策・安全確保の技術・日常生活の援助技術・診療の補助に関連した技術の実際の見学 『看護師自治会』 『技術指導症状・生体機能管理技術、与薬の技術（診療の補助業務に関連した知識と技術②）』 『看護技術指導②講義：輸液管理に関する知識』	『診療の補助業務に関連した看護技術①　：症状・生体機能管理技術、与薬の技術』 『看護技術指導②・テルモ株式会社：技術演習（翼状針による静脈注射、輸液ポンプ・シリンジポンプ）』	85名	時間内	看護部
	14日	（月）	『医療安全管理者：安全確保の技術』 （当院の医療安全管理体制、ヒュウマンエラー） 『診療の補助業務に関連した看護技術③』 『危険な薬剤の取り扱い：インシュリン製剤・KCL・麻薬の取り扱い』薬剤師	『看護師長紹介』 『北：ストレス徴候と対応について』	85名	時間内	看護部
				『新人語り合う会』 『リフレクションとアンケート』	85名		

月	日	曜日	研　修　内　容	対　象	参加者数	開催時間	主　催
5月	15日	（木）	OJTリーダー（新人担当）フォロアップ①	新人担当OJTリーダー(レベルⅢ以上)	24名	時間内	現任教育
	16日	（金）	OJTリーダー（経験者担当）フォロアップ①	経験者担当OJTリーダー(レベルⅢ以上)	24名	時間内	現任教育
	13日	（火）	危険な薬剤について	全看護職員・未受講者	90名	時間外	診療補助業務技術指導
6月	2・9日	（月・月）	プリセプターシップ振り返りの会	プリセプター(レベルⅡ以上)	70名	時間内	現任教育
	10日	（火）	ICM研修会	インフェクションコントロールマネジャー	26名	時間内	診療補助業務技術指導
	12日	（木）	危険な薬剤について	全看護職員・未受講者	90名	時間外	診療補助業務技術指導
	24日	（火）	プロトコール登録・抗がん剤の安全な取り扱い	全職員	34名	時間外	化学療法委員会
	30日	（月）	看護師経験のある新入職員の語り合う会	看護師経験のある新入職員	15名	時間外	看護部
7月	28・30日	（月・水）	新人語り合う会	新入職員	68（37・31）名	時間内	現任教育
	7日	（月）	新人指導者（経験者担当）フォロアップ①	経験者担当新人指導者(レベルⅡ以上)	5名	時間内	現任教育
	17日	（木）	新人指導者（新人担当）フォロアップ①	新人担当新人指導者(レベルⅡ以上)	27名	時間内	現任教育
	18日	（金）	救護員養成研修	新人～レベルⅡ以上・未受講者	74名	時間内	救護員養成研修
	2日	（水）	危険な薬剤について	全看護職員・未受講者	90名	時間外	診療補助業務技術指導
	25日	（金）	防災訓練	2病棟3階、4階、5階、6階、7階、8階	41名	時間内	防災救護
	22日	（火）	外科：大腸がん、乳がん	全職員	80名	時間外	化学療法委員会
8月	30日	（土）	事例検討会のための勉強会	レベルⅡ・アドバイザー	52・7名	時間内	現任教育
	5日	（火）	BLS/AED講習会	新人・中途採用者・未受講者	21名	時間内	ICLS普及
	11日	（月）	BLS/AED講習会	新人・中途採用者・未受講者	21名	時間内	ICLS普及
	13日	（水）	BLS/AED講習会	新人・中途採用者・未受講者	23名	時間内	ICLS普及
	18日	（月）	BLS/AED講習会	新人・中途採用者・未受講者	22名	時間内	ICLS普及
	28日	（木）	感染防止技術研修会	レベルⅠ～Ⅱ	78名	時間内	診療補助業務技術指導
	12日	（火）	小児血液：造血細胞移植	全職員	38名	時間外	化学療法委員会
	26日	（火）	造血器腫瘍に対する化学療法	全職員	22名	時間外	化学療法委員会
9月	29日	（月）	事例検討会Ⅰ－①	レベルⅡ	22名	時間内	現任教育
	2日	（火）	OJTリーダー（新人担当）フォロアップ②	新人担当OJTリーダー(レベルⅢ以上)	24名	時間内	現任教育
	10日	（水）	OJTリーダー（経験者担当）フォロアップ②	経験者担当OJTリーダー(レベルⅢ以上)	12名	時間内	現任教育

月　日　曜日	研 修 内 容	対　　象	参加者数	開催時間	主　催
9日　(火)	感染防止技術研修会	レベルⅠ～Ⅱ	75名	時間内	診療補助業務技術指導
30日　(火)	救護員養成研修	新人～レベルⅠ	71名	時間内	救護員養成研修
26日　(金)	防災訓練	5病棟3階、4階、5階、6階、7階、8階、外来	44名	時間内	防災救護
30日　(火)	婦人科：子宮がん、卵巣がん	全職員	35名	時間外	化学療法委員会
10月　9日　(木)	看護必要度評価方法研修会	各病棟係長とセカンド2名	77名	時間外	業務委員会
1日　(水)	事例検討会Ⅰ－②	レベルⅡ	22名	時間内	現任教育
8日　(水)	事例検討会Ⅱ－①	レベルⅡ	23名	時間内	現任教育
15日　(水)	事例検討会Ⅱ－①	レベルⅡ	23名	時間内	現任教育
29日　(水)	レベルⅠ対象研修会	レベルⅠ	18名	時間内	現任教育
30日　(木)	レベルⅠ対象研修会	レベルⅠ	23名	時間内	現任教育
6･7･10日 (月･火･金)	救急法	レベルⅡ以上（救護員養成研修を受講した者）	23名	時間内	救護員養成研修
24日　(金)	防災訓練	救命ICU，HCU，MFICU，NICU，1－3	34名	時間内	防災救護
28日　(火)	外科：食道がんの化学療法	全職員	33名	時間外	化学療法委員会
11月　11日　(火)	ICM研修会Ⅱ	インフェクションコントロールマネジャー	26名	時間内	診療補助業務技術指導
14日　(金)	救護員養成研修	新人～レベルⅠ	70名	時間内	教護員看護師養成研修
28日　(金)	防災訓練	東5，6，7，8、ICU，中央手術室	37名	時間内	防災救護
21日　(金)	抗がん剤：がんと食事	全職員	66名	時間外	化学療法委員会
1月　15日　(火)	メタストロン注射について	全職員	31名	時間外	化学療法委員会
2月　4日　(水)	看護必要度研修会	前回勉強会に参加できなかった係長･指導スタッフ･希望する看護師長	63名	17時30分～18時30分	業務委員会
19日　(金)			46名		
24日　(火)	平成21年度OJTリーダー養成研修会	平成21年度OJTリーダー担当予定者	27名	時間内	現任教育
3月　12日　(金)	心電図勉強会Ⅰ	新人～レベルⅠ	34名	時間外	診療補助業務技術指導
27日　(金)	心電図勉強会Ⅰ	新人～レベルⅠ	33名	時間外	診療補助業務技術指導
3日　(火)	平成21年度プリセプターシップ研修会	平成21年度プリセプター担当予定者	50名	時間内	現任教育
5日　(木)	平成21年度プリセプターシップ研修会	平成21年度プリセプター担当予定者	44名	時間内	現任教育
	平成21年度新人指導者研修会	平成21年度新人指導者担当予定者	46名	時間内	現任教育
13日　(金)	がん医療における心の医学	全職員	76名	時間外	化学療法委員会
3月　7日	育児休暇復帰プログラム	4月1日育児休暇復帰者	1名	時間内	看護部
14日		4月14日育児休暇復帰者	1名		
復帰日		4月28日育児休暇復帰者	1名		
		5月1日育児休暇復帰者	1名		
		5月7日育児休暇復帰者	1名		
5月　9日	育児休暇復帰プログラム	6月1日育児休暇復帰者	2名	時間内	看護部
23日		7月1日育児休暇復帰者			
復帰日					
7月　25日	育児休暇復帰プログラム	9月14日育児休暇復帰者	1名	時間内	看護部
8月　7日		9月19日育児休暇復帰者	1名		
復帰日					
9月　27日	育児休暇復帰プログラム	11月1日育児休暇復帰者	1名	時間内	看護部
10月　15日					
復帰日					
2月　6日	育児休暇復帰プログラム	4月1･20･21･30日育児休暇復帰者	5名	時間内	看護部
21日		5月1日育児休暇復帰者			
復帰日					
5月　2日	中途採用者オリエンテーション		2名		
6月　2日	中途採用者オリエンテーション		2名		
7月　1日	中途採用者オリエンテーション		7名		
8月　1日	中途採用者オリエンテーション		7名		
9月　1日	中途採用者オリエンテーション		4名		
10月　1日	中途採用者オリエンテーション		11名		
11月　1日	中途採用者オリエンテーション		3名		
12月　1日	中途採用者オリエンテーション		8名		
1月　1日	中途採用者オリエンテーション		6名		
3月　1日	中途採用者オリエンテーション		4名		

11. 施設管理課

(1) 平成 20 年度改築工事の進捗状況

当院改築工事は、Ⅱ期工事を完了し、平成20年9月1日付で西棟及び付随する外構の引渡しを受けました。その後、平成20年末から平成21年始において旧棟からの移転作業を行い、すべての機能が新棟に移転しました。

西棟は、鉄骨造制振構造を採用し、地下1階、地上13階建で、延床面積は49,551.22平方メートルです。当院の診療中枢として地階に放射線治療及び薬剤、サービス部門、1階から3階を外来、放射線、検査部門、4階に中央手術室、5階から12階に病棟を配置しています。西棟完成に伴い、工事が始まってから閉鎖されていた名古屋市営地下鉄中村日赤駅への連絡通路も完成しました。

外構においては、旧救命救急センターへの動線は南側道路の乗り入れのみでしたが、新たに病院北側鳥居通に救急車専用ゲートを整備しました。 Ⅲ期工事完成後は、南北両方向の救急車動線が整備され、患者搬送時間が短縮されることになります。

また、西棟移転後の平成21年1月中旬からはⅢ期工事に着手しており、既設棟の解体工事を開始しました。

Ⅱ．業　　績

１．平成20年度診療科別業績

診療科	学会	論文	著書
血液内科	18	15	
内分泌内科	11	7	
腎臓内科	2	1	
消化器内科	6		1
呼吸器内科	7	1	1
循環器内科	8	3	
神経内科	5	2	1
一般消化器外科・乳腺内分泌外科	43	4	1
血管外科	5	1	
呼吸器外科	6	3	
小児外科	1		
小児科	21	15	
産婦人科	17	12	14
脳神経外科	6		
整形外科	27	3	2
眼科	2	1	
耳鼻咽喉科	8	1	
歯科口腔外科	10	2	
形成外科	2		
泌尿器科・女性泌尿器科	31	17	3
麻酔科	8	2	
化学療法科		3	
病理部	15	19	5
救急部	4		
リハビリテーション科	3		
薬剤部	25	3	1
放射線部	2		
検査部・輸血部	12		
看護部	32	5	3
医療技術部	9	4	
管理局	1		

2. 学術講演等記録

平成20年学術講演会

日付	種類	テーマ	講師	主催
1月18日	院内感染対策講演会	感染症治療の原則	サクラ精機株式会社学術顧問 青木　眞	院内感染防止対策委員会
2月14日	医療マネジメント講演会	病院経営におけるBSCの意義と実際	聖路加国際病院企画課 渡辺　明良	教育研修推進室
3月27日	地域医療連携学術講演会	新たな地域医療と連携パスについて	国際医療福祉大学 三田病院副院長 武藤　正樹	医療社会事業部
7月23日	院内感染防止講演会	抗菌剤の適正使用	浜松西部医療センター 副院長兼感染症科 矢野　邦夫	ICT
9月5日	院内感染防止対策講演会	抗菌剤のOVERVIEW前編	サクラ精機株式会社学術顧問 青木　眞	ICT
9月10日	総合医局学術講演会	医療者にとって理想的な電子カルテ構築の取り組み	名古屋大学医学部附属病院 情報管理室長 吉田　茂	総合医局
11月13日	地域歯科医師会病診連携システム学術セミナー	ビスホスホネート製剤と顎骨壊死	当院歯科口腔外科副部長 藤原　成祥	医療社会事業部
11月21日	地域医療連携学術講演会	がん治療と食事	静岡県立静岡がんセンター 栄養室長 稲野　利美	医療社会事業部

平成20年その他講演会

日付	種類	テーマ	講師	主催
1月16日	第2回職員健康教室	メンタルヘルスケアについて	名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野病院講師 竹内　浩	安全衛生委員会
2月7日	第8回医療安全ワークショップ	オンコール待機手術患者の連絡間違い		医療安全推進チーム
3月6日	医療安全講演会	重大事故発生時の対応のポイント	大阪大学医学部附属病院 中央クオリティーマネージメント部 中島　和江	医療安全推進チーム
6月11日	第9回医療安全ワークショップ	持ち込み薬と処方箋の重複投与		医療安全推進チーム
11月4日	講演会	クレーム対応等について	当院顧問 岡田　勝己	医療安全推進室

III. 医 療 社 会 事 業 部

1. 医療社会事業課

(1)平成20年度年間援助件数

1.ケース人数

《年度実人数》

ケースの区分		実人数
年度実人数		3,232

《月別実人数年度合計》

ケースの区分	入院・外来	実人数
月別継続ケースの年度合計		803
月別新規ケースの年度合計	入院	1,981
	外来	1,207
合計		3,991
月別終了ケースの年度合計		3,135

2.年度別延人数

ケースの区分		延人数
年度延人数		9,806

3.新規ケースの紹介経路

区分		実件数
医師		1,469
看護師		247
リハビリ職		3
その他院内職員		90
本人		540
家族・親戚縁者		610
院外関係機関		195
近隣者・知人		12
ソーシャルワーカー		22
合　計		3,188

4.問題

区分		実件数
家族関係の問題		114
介護・療養生活上の問題		1,447
経済に関する問題		825
日常生活上の問題		75
就労・職場の問題		9
教育の問題		5
医療の確保に関する問題		935
人権に関わる問題		31
心理・情緒的問題		9
制度活用に関する問題		1,520
その他		139
合　計		5,109

5.援助方法

方法	対象者	実件数
面接	本人	3,735
	家族	4,081
電話	本人	107
	家族	1,850
訪問	家族	161
	その他	50
同行・同伴・代行		100
文章・FAX		1,190
情報収集		334
院内協議・院内カンファレンス		5,454
院外協議・院外カンファレンス		7,485
合同カンファレンス		164
合　計		24,711

6.相談援助調整内容

内容		延件数
1.家族関係に関すること		274
2.在宅介護・地域生活に関すること		3,338
3.療養生活に関すること		1,074
4.経済的問題に関すること		2,602
5.就労・職場環境に関すること		30
6.就学・教育環境に関すること		13
7.虐待・暴力・人権に関すること		229
8.受診・受療に関すること		620
9.転院に関すること(医療機関)		8,693
10.他施設利用に関すること		601
11.心理・情緒的問題に関すること		19
12.他福祉関係法利用に関すること		2,890
その他		688
合　計		21,071

7.介入の時期

区分		実人数
1.受診		150
2.外来継続		1,060
3.入院時		174
4.入院継続		978
5.退院期		736
6.その他		90
計		3,188

(2)平成20年度年間科別援助件数

科別 ＼ 援助の内容		1.家族関係に関すること	2.在宅介護・地域生活に関すること	3.療養生活に関すること	4.経済的問題に関すること	5.就労・職場環境に関すること	6.就学・教育環境に関すること	7.虐待・暴力・人権に関すること	8.受診・受療に関すること	9.転院に関すること	10.他施設利用に関すること	11.心理・情緒的問題に関すること	12.他福祉関係法利用に関すること	13.その他	小計	合計
内科	入院	150	1,676	584	1,201	18	0	12	126	5,363	445	8	864	364	10,811	12,432
	通院	8	320	93	276	3	0	4	169	112	16	1	531	88	1,621	
外科	入院	24	259	100	227	1	0	2	15	940	24	0	297	62	1,951	2,375
	通院	16	24	7	111	0	0	10	60	4	0	1	184	7	424	
整形外科	入院	5	122	33	69	0	3	15	13	1,434	35	3	95	11	1,838	2,439
	通院	12	70	14	89	1	0	0	60	52	6	0	277	20	601	
小児科	入院	24	475	72	49	0	0	125	38	28	8	3	155	5	982	1,328
	通院	4	111	31	13	0	9	34	11	0	40	0	80	13	346	
産婦人科	入院	5	56	16	158	3	1	14	6	73	8	1	79	2	422	577
	通院	3	12	1	68	0	0	5	42	1	0	1	20	2	155	
脳外科	入院	10	39	26	85	1	0	5	4	432	14	1	57	38	712	818
	通院	1	4	2	29	1	0	0	12	7	0	0	30	20	106	
皮膚科	入院	0	0	5	32	0	0	0	4	97	0	0	13	0	151	178
	通院	0	2	0	2	0	0	0	13	0	0	0	10	0	27	
形成外科	入院	0	2	30	12	0	0	0	1	43	0	0	2	0	90	104
	通院	0	0	0	1	0	0	0	9	1	0	0	3	0	14	
泌尿器科	入院	0	78	2	11	1	0	0	1	63	0	0	26	0	182	227
	通院	0	6	5	11	0	0	0	1	0	2	0	18	2	45	
耳鼻科	入院	4	41	5	32	1	0	0	1	6	2	0	18	28	138	275
	通院	0	5	14	34	0	0	0	6	6	0	0	64	8	137	
眼科	入院	0	5	13	8	0	0	0	0	0	0	0	4	0	30	120
	通院	0	0	4	45	0	0	1	14	5	0	0	18	3	90	
歯科口腔外科	入院	7	21	13	23	0	0	1	0	13	0	0	7	12	97	127
	通院	1	4	4	9	0	0	1	4	2	0	0	5	0	30	
その他	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	71
	通院	0	6	0	7	0	0	0	10	0	1	0	33	3	60	
小計	入院	229	2,774	899	1,907	25	4	174	209	8,503	536	16	1,617	522	17,415	21,071
	通院	45	564	175	695	5	9	55	411	190	65	3	1,273	166	3,656	
合計		274	3,338	1,074	2,602	30	13	229	620	8,693	601	19	2,890	688	21,071	21,071

（3）転院先別取扱件数

No	施設名	件数	No	施設名	件数
1	医療法人珪山会　鵜飼リハビリテーション病院	132	41	医療法人愛精会あいせい紀年病院	1
2	医療法人珪山会鵜飼病院	34	42	医療法人杏嶺会一宮西病院	1
3	公立尾陽病院	25	43	医療法人財団　愛泉会　愛知国際病院	1
4	五条川リハビリテーション病院	22	44	医療法人財団新和会　八千代病院	1
5	医療法人社団聖真会　春田仁愛病院	17	45	医療法人三恵会服部病院	1
6	医療法人生生会富田病院	16	46	医療法人社団喜峰会　東海記念病院	1
7	医療法人福友会八田なみき病院	15	47	医療法人昌峰会加藤病院	1
8	津島リハビリテーション病院	15	48	医療法人親和会　松和病院	1
9	医療法人尾張温泉リハビリかにえ病院	14	49	医療法人水谷病院	1
10	医療法人偕行会偕行会リハビリテーション病院	13	50	医療法人渡辺病院	1
11	かいせい病院	10	51	医療法人福友会　天寿病院	1
12	医療法人光寿会　光寿会リハビリテーション病院	9	52	医療法人名古屋西クリニック病院	1
13	紘仁病院	9	53	井戸田整形外科	1
14	医療法人財団善常会善常会リハビリテーション病院	7	54	我孫子つくし野病院	1
15	医療法人杏園会熱田リハビリテーション病院	6	55	岩倉病院	1
16	米田病院	7	56	岐阜県立多治見病院	1
17	医療法人香徳会メイトウホスピタル	5	57	菰野厚生病院	1
18	津島市民病院	5	58	好生館病院	1
19	名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院	5	59	今伊勢診療センター	1
20	愛知三の丸病院	4	60	財団法人光ヶ丘スペルマン病院	1
21	医療法人宝会　七宝病院	4	61	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	1
22	済衆館病院	4	62	三重聖十字病院	1
23	医療法人明聖会　庄内病院	3	63	志摩市民病院	1
24	上飯田リハビリテーション病院	3	64	社会福祉法人恩賜財団　済生会有田病院	1
25	医療法人医仁会　さくら病院	2	65	社会保険中京病院	1
26	医療法人喜浜会原病院	2	66	寿光会中央病院	1
27	医療法人棚橋病院	2	67	小林病院	1
28	医療法人尾張健友会　千秋病院	2	68	西広島リハビリテーション病院	1
29	医療法人六輪会　六輪病院	2	69	総合病院南生協病院	1
30	医療法人和合会和合病院	2	70	大隈病院	1
31	医療法人和伸会　和田内科病院	2	71	大同病院	1
32	一ツ山クリニック	2	72	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	1
33	名古屋市立城西病院	2	73	藤田保健衛生大学七栗サナトリウム	1
34	浅井外科	1	74	楠メンタルホスピタル	1
35	タジミ第一病院	1	75	独立行政法人国立病院機構鈴鹿病院	1
36	ブラザー記念病院	1	76	南知多病院	1
37	愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院	1	77	北林病院	1
38	愛知県済生会病院	1	78	名古屋市立東市民病院	1
39	安藤病院	1	79	名春中央病院	1
40	医療法人　生寿会　かわな病院	1	計	79施設	448

(4)居宅介護支援活動状況

1.居宅介護支援事業

新規居宅介護支援契約数	13
延ケアプラン調整件数	354
相談のみ件数	787
合計	1,154

2.相談者

本人	627
家族	721
サービス事業者	380
その他	232
合計	1,960

3.介護度

要支援(1・2)	49
要介護度1	105
要介護度2	136
要介護度3	116
要介護度4	42
要介護度5	155
申請中	306
未申請	237
その他	8
合計	1,154

4.相談方法

来所	420
電話	1,010
訪問	470
FAX	37
書信	2
カンファレンス	21
合計	1,960

5.会議

サービス担当者会議	22

6.認定調査

認定調査実施件数	7

7.相談内容・相談件数

区分	相談内容	相談件数	実利用件数
介護保険利用相談	介護保険制度紹介	138	
	介護認定申請助言	74	
	ケアマネ紹介・照会	72	
	手続代行	28	
	サービス紹介・調整	681	
	往診医紹介	7	
	その他	131	
居宅サービス利用相談	訪問介護	65	29
	訪問入浴	15	0
	訪問看護	84	48
	訪問リハビリ	4	0
	福祉用具貸与	89	59
	デイサービス	3	1
	デイケア	9	18
	小規模多機能型居宅介護	0	0
	ショートステイ	4	2
	福祉用具購入	2	0
	住宅改修	3	0
	居宅管理指導	7	0
	施設入所	15	0
	その他	107	4
合計		1,559	161

2. 社会課

（1）平成20年度災害救護訓練・臨時救護実施状況

1. 臨時救護

期日	行事名	会場	担当者				
7.30(水)	第50回中村公園夏まつり	中村公園一帯	看護師	2－3	室田直子	5－5	小林　英
7.31(木)	〃	〃		NICU	河田有未子	2－7	田邊聖子
8. 1(金)	〃	〃		東7	平野美枝子	OP室	井波琴美

2. 地方公共団体等災害救護訓練

実施日	事業名	場所	担当者				
10. 2(木)	中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練	常滑市(中部国際空港内)	医師	血液内科	宮村耕一		
			7班看護師	看護師長	桑原典子	係長	中村宣代
				東8	笠江由起子		
			主事	総務課	神納啓子	医療情報	中野太郎
10.30(木)	愛知県総合防災訓練(石油コンビナート等想定)	東海市	医師	リハビリ	井上英則		
			8班看護師	看護師長	山田美穂	係長	矢野博巳
				東6	竹内麻里加		
			主事	購入管理	渡辺　徹	医事業務	伊藤知子
12.13(土)	消防と医療の連携に関する愛知県検討会訓練	豊田市 豊田厚生病院　他	医師	愛知県庁MD	花木芳洋	救急部	小島俊行
			DMAT	看護師長	渡辺美佐子	係長	難波裕子
				係長	高浜由加里		
			主事	社会課	廣瀬勝巳	施設管理	宮田隆伸

3. 赤十字等救護訓練(研修)(その1)

実施日	事業名	場所	担当者				
6.25(水)	愛知県支部dERU操作研修会	豊田看護大学		看護師長	渡辺美佐子	社会課	廣瀬勝巳
7.10(木)～11(金)	こころのケア研修会第1回	日本赤十字社 愛知県支部	看護師	看護師長	須永康代	看護師長	島田香穂梨
				救HCU	山中紗央里	5－8	中原智恵
				2－3	古俣友里		
			特殊救護員	薬剤部	水野恵司	検査部	今枝俊輔
				病理部	阿知波輝彦		
			主事	総務課	兒島久美	施設管理	市川恵美子
			指導員	看護師長	森　早苗		
1.22(火)～24(木)	支部救護班要員研修	日本赤十字社 愛知県支部 日本赤十字 豊田看護大学	医師	脳卒中科	岡本　剛	研修医2	川島　希
				研修医1	工野玲美	研修医1	山田雄一郎
			看護師	看護師長	桑原典子	係長	山田亜由美
				2－5	宮本諭美		
				看護師長	西　幸子	係長	糸山久恵
				5－5	西川みどり		
			主事	医療社会	浅野賢太	購入管理	杉岡裕徳
				入院業務	石原豊之	施設管理	平　浩二
			特殊救護員	薬剤師	成瀬徳彦	助産師	佐藤由起子
			企画スタッフ	救急部	花木芳洋	救急部	小島俊行
				看護師長	渡辺美佐子	看護師長	大鐘隆宏
				社会課	廣瀬勝巳		

3. 赤十字等救護訓練(研修)(その2)

実施日	事業名	場所	担当者				
2.19(木)～20(金)	こころのケア研修会第2回	日本赤十字社 愛知県支部	看護師	看護師長	川北洋子	2－5	岡田朋子
				5－5	山田亜由美	5－7	近森清美
				5－6	浅井昌子		
			特殊救護員	検査部	山岸宏江	検査部	岡崎　優
			主事	リハビリ	中山靖唯	臨床工学	山鹿　彰
				購入管理	和田浩一		
			スタッフ	看護師長	森　早苗		

4. その他

実施日	事業名	場所	担当者				
11.22(土)	第2回中部DMAT連絡協議会 (仮称)設立準備会	高山市 高山赤十字病院	看護師	係長	高浜由加里		
			主事	社会課	廣瀬勝巳		

5. 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター　(主幹課:支部青少年・ボランティア課)

実施日	行事名	場所	担当看護師	
7.26(土)～28(月)	知多・海部地区L・T・C	美浜少年自然の家	5－3	森　智子
8.5(火)～7(木)	豊田地区L・T・C	豊田市総合野外センター	救HCU	磯谷明子
8.6(水)～8(金)	岡崎地区L・T・C	岡崎少年自然の家	5－4	畑中節子
8.9(土)～11(月)	支部高等学校L・T・C	美浜少年自然の家	東5	峯田知子

6. 愛知県赤十字有効会　(主幹課:支部総務課)

日時	行事名	場所	担当看護師	
7.8(火)～11(月)	ロシア親善旅行		看護師長	渡辺美佐子

(2) 平成20年度災害救護活動状況

実施日	事業名	場所	担当者				
8.29(金)	愛知県集中豪雨災害救護	岡崎市	医師	救急部	花木芳洋		
			看護師	看護師長	森　早苗	係長	高浜由加里
				2－3	佐藤由起子		
			主事	社会課	廣瀬勝巳	薬剤師	黒野康正
9.1(月)	愛知県集中豪雨災害救護	岡崎市	主事	社会課	廣瀬勝巳		
9.2(火)	〃	〃		社会課	中川裕己		
9.3(水)	〃	〃		社会課	廣瀬勝巳		

（3）病院ボランティア活動状況

1．病院ボランティア活動状況（その1）

活動項目	平成20年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　考
広報媒体等を活用した地域住民に対する共生意識・ノーマライゼーション理念の普及啓発	1．名古屋第一赤十字病院婦人奉仕団 （1）　病院内 ①外来患者等案内業務(2月2日～1、2、3階再来受付機含) ②入院患者案内、付き添い ③外来至急現像X線フィルム搬送(12月26日まで) ④患者サロンにおける図書管理 ⑤慢性疾患児家族宿泊施設(めばえ)清掃整備 ⑥超音波検査室清拭タオルの整理 ⑦外来タオルの整理(12月26日まで) ⑧衛生材料作成 ⑨外来検査伝票等作成(12月分まで) ⑩入院案内書類作成セット(12月分まで) ⑪健康教室受付 ⑫健康管理センター資料作成 ⑬車椅子点検整備 ⑭病院機関紙等発送業務 ⑮総合周産期医療センター発送業務 ⑯診察券交換業務(10月20日～1月30日まで) （2）　勉強会（ボランティア側のノーマライゼーション） ①総会 平成20年4月18日（金）開催 ②役員会・委員会　毎月1回開催 ③機関誌発行横糸66号　5月1日発行 （3）　関係各機関への協力（病院外） （4）　日本病院ボランティア協会との連携（講演会含む） ①平成20年10月30日（木）日本ボランティア協会総会出席 （メルパルク京都） （5）　中部善意銀行との連携 ①平成20年11月19日（水）～12月3日(水) 愛のチャリティーバザー整理収納奉仕 ②平成20年12月10日（水）～14日（日） 愛のチャリティーバザー販売奉仕	会員約69名が月～金 に分かれ(1日10～17人) 8時30分から15時まで
	2．同朋大学学生 あんぱんまんサークル 保育指導ボランティア	小児医療センター 木曜日18時30分～20時　約6名
	3．おはなしグループ．ぽしぇっと お話会ボランティア	小児医療センター 第2、4木曜日15時30分～16時 約7～8名
	4．ティンカーベル（平成21年3月25日まで） チャイルドライフボランティア	小児医療、造血細胞移植センター 水曜日12時～15時　14名
	5.(有)プレジャー企画　クラウンファミリープレジャーB 日本ホスピタル・クラウン協会　ホスピタルクラウンボランティア	小児医療、造血細胞移植センター 隔木曜日15時～17時　5～6名
	6.ぷくぷくばるーん ばるーんで遊ぼうボランティア	小児医療センター 第2火曜日15時～17時　5名
	7．愛知県立旭丘高等学校美術科生徒作品展示 病院通路絵画展示	常設　10名作品

1. 病院ボランティア活動状況(その2)

活動項目	平成20年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　考
広報媒体等を活用した地域住民に対する共生意識・ノーマライゼーション理念の普及啓発	8.緩和ケアセンター 個人ボランティア　音楽療法、日常生活食事支援、季節写真展示等	緩和ケアセンター 季節写真常設、その他各時間　9名
	9.緩和ケアセンター　傾聴ボランティア“陽だまり”	緩和ケアセンター 木曜日14時～16時12名交代
	10.　病院外赤十字奉仕団活動 ①甚目寺町赤十字奉仕団 検査等入れ紙袋作成 ②津島市赤十字奉仕団 検査等入れ紙袋作成10月まで、11月～ 機関紙「なかむら」「日赤なごや」発送作業	1回 約50名～80名 第3月曜日 第1木曜日

2. 患者慰問活動

活動項目	平成20年度活動報告	
	具体的活動内容〔主催者等〕	備　考
その他地域福祉活動に関すること	1.全日空スズラン慰問　6月6日(金)東棟6階 押花400束他 2.ティンカーベル共催慰問　ゆいの会主催 6月17日(火) 小児医療センター　人形劇　人形劇場ののはな 3.名古屋国際婦人クラブからの慰問　7月2日(水) 小児医療センター 4.ひまわり(学級)コンサート　7月16日(水) 入院患児(者)、家族　ハンドベル演奏会 5.なごやかコンサート　7月24日(木) 入院患者、家族、地域住民　フルート、オカリナ、ピアノ演奏会 6.「夏祭り・縁日」を創作慰問 入院患児、家族　papa・snow.Com　長谷川高彦 7.名古屋第一赤十字病院奉仕団慰問 9月12日(金)70歳以上の入院患者へ手作りマスコットとお見舞いカードを贈りながら慰問 8.写真(心)家　松本康國　卓上写真寄贈慰問 10月23日(木)　2の4　ブレイルーム 9.長谷川高彦「ゆきだるまvol2」慰問 11月10日(月)　入院患児　雪(人工)を持ち込み雪遊び慰問 10.中国琵琶涂善祥、二胡ジョウジ・ガオ、ソプラノ矢野留美、河地未奈子、ピアノマリ・リー演奏慰問　12月15日(月) 入院患者、地域住民 11.小児医療センタークリスマス会慰問　12月17日(水) 入院患児、家族 12.中日ドラゴンズ選手慰問　1月19日(月) 立浪、井上、井端、荒木、浅尾選手による、入院患者(児)全体トークショー、小児医療センター慰問 13.緩和ケアセンター内慰問　誕生日花束贈呈、7月24日(木) 七夕会　9月12日(金)松田隆行、津軽三味線演奏会 12月16日(火)クリスマス会等開催 3月25日お花見食事会 14.小児医療センター内慰問　5、7、11、3月　夏祭り、子供の日、ひな祭り等開催	活動日付順

（4）地域福祉活動状況

1．平成20年度赤十字健康教室開催状況

回 数	開 催 日	開 催 内 容	講 演 者	参加人員
第121回	平成20年6月26日(木) 午後2時～午後4時	子宮脱について	女性泌尿器科副部長 鈴 木 省 治	75名
第122回	平成20年8月19日(火) 午後2時～午後4時	「摂食・嚥下機能障害と口腔ケア」 について	歯科部長兼 歯科口腔外科部長 大 岩 伊 知 郎	60名
第123回	平成20年9月17日(水) 午後2時～午後4時	災害時の救急医療について 日本赤十字社愛知県支部の災害時 の活動等について	救急部長 花 木 芳 洋 日本赤十字社 愛知県支部事業係長 菊 池 勇 人	47名
第124回	平成20年11月4日(火) 午後2時～午後4時	糖尿病について ～糖尿病とメタボリックシンドローム について～ 司会 1、糖尿病とメタボリックシンドローム の深い関係 2、食事で治す糖尿病・ メタボリックシンドローム 3、運動で治す糖尿病 メタボリックシンドローム	内分泌内科部長 山 守 育 雄 健診部長 村 瀬 孝 司 管理栄養士 梶 原 祥 江 リハビリテーション第一課長 日本糖尿病療養指導士 早 川 勝	109名
第125回	平成21年3月2日(月) 午後2時～午後4時	脳卒中について 1、脳卒中とは? 2、脳卒中にならないために・ なってしまったら 3、脳卒中の外科的治療	脳卒中科部長 後 藤 洋 二 〃 〃 脳卒中副部長 岡 本 剛	161名
合 計	5 回			452名

2．平成20年度慢性疾患児家族宿泊施設「めばえ」利用状況

利用月／部屋号	月 別 利 用 日 数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	30	30	27	31	31	30	31	30	31	31	28	31	361
2	30	31	30	31	31	30	15	27	17	26	28	31	327
3	30	31	30	31	31	30	31	30	24	6	28	31	333
5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	10	13	31	329
6	30	25	29	31	31	30	29	30	31	18	0	0	284
合 計	150	148	146	155	155	150	137	147	134	91	97	124	1,634

備 考　総日数　365 日 × 5 = 1,825
利用日数　1,634 日　利用率　89.5 %

3．地域医療連携室

昭和 61 年に名古屋市医師会病診連携システムへ登録病院として加入してから地域医療連携事業が稼働。

平成 13 年の第 4 次医療法改正（法的規制（ルール）と政策的制限（運用）：量から質への転換）、平成 19 年には第 5 次医療法改正（医療機関の選択と淘汰）が施行されるも歴代院長の戦略的な行動計画により医療連携事業も年々成果を上げている。

※平成 18 年に地域医療支援病院の承認、平成 20 年に地域がん診療連携拠点病院の承認を受けている。

課題事項の現況(後方連携)

名古屋市内 6 病院の計画病院と協力病院の代表施設を交えて名古屋大腿骨頸部骨折連携パス合同委員会が立ち上がった。計画病院から協力病院へは同一様式によるパスシートで運用が開始している。脳卒中についても大腿骨同様に合同での委員会及び同一パスシートの運用開始に向け鋭意検討がされている。

（1） 当院と外部委嘱委員との運営委員会及び協議会履歴と議事概要

平成 20 年度（第 7 回）**名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会**

・開催日時　平成 20 年 5 月 22 日（木）　14：00～

・開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室 3

・出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画理事 牧 靖典、名古屋市医師会地域医療理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎、西区支部区会長 龍華 二郎、中川区支部区会長 奥村 満麿、北区支部区会長 山田 洋（代理：副会長 栗木 浩）、中区支部区会長 北川 裕章、海部医師会会長 鈴木 孝一、中村区歯科医師会会長 松岡 重樹、中村区薬剤師会会長 下田 富郎

・学識経験者

愛知県中村警察署長 増子 雅己、名古屋市消防局参事 山下 清康

・市区町村・地域住民代表

院内・院長 小林 陽一郎、副院長 酒井 秀造、副院長 大野 三良、管理局長 奥原 孝夫、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、看護部長 小森 和子、救命救急センター長 花木 芳洋、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

・委任状（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

（珪山会）鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 鵜飼 泰光

・学識経験者

名古屋市社会福祉協議会会長 青木 國雄

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長 浅野 守男、中村区区政協力委員協議会議長 清水 稔

院内・副院長 宮田 完志

・次第

1　開会

2　名古屋第一赤十字病院　院長挨拶

（1）委嘱状授与式、

（2）新委員紹介

3　議事

（1）報告事項（地域医療支援病院 平成 19 年度実績報告）

①紹介率と逆紹介率について

②協同利用の実績について

③救急医療の実績について

1 救急患者件数、2 救急車搬入件数、3 救急患者緊急手術及び血管造影件数、5 救急患者地域別件数、6 救急年度別推移

④講演会、研修会、検討会実績について

⑤登録医師・登録歯科医師比率、救急紹介患者比率

(2)協議事項

①次回開催日

（3）その他

4　閉会

議事内容(抜粋)

・1 次的な受診の際は、時間内であれば診療所、時間外・休日であれば休日急病診療所に受診していただき、各々診療所でスクリーニングをかけ、紹介状を持って 2 次 3 次へ行く、この流れに 2 次輪番制度がある。しかしながら、一般市民の大病院志向が強く、現在は 2 次 3 次病院へ 1 次の患者が押し寄せる流れを止められない。これは一般市民の意識の問題で、今もこの問題解決に向け有識者会議が続いる。

・患者さんの中に病院の味方となるボランティアみたいな人を作り、積極的な活動をしていただく必要がある。

・海部医師会では、海部地区一般住民の 1 次患者吸収を鑑み、名刺サイズで海部地区休日診療所のご案内を作成。是非、中村日赤の外来に設置していただきたい。

・当院が担う小児医療は、普通の市民病院等で収容しきれない患児を応需するために小児科の当直医を配置している。このシステムは我々が知っているだけで、当院へお子さんを連れてみえる親はこのシステムを知らない。

・医師不足により津島市民病院、公立尾陽病院が救急患者を収容できなくなった一時期、海部消防と海部地域の先生方に暫くの間の救急搬送の制限をお願いした。現在は当院への搬送も少し減って落ち着きつつある。

・海部北はどうしても第一日赤に頼るしか術がなく、苦慮している状態。

・第一日赤のような基幹となる大病院にはプレスルームが絶対必要。

平成 20 年度（第 8 回）**名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会**

・開催日時　平成 20 年 8 月 21 日（木）　14：00～

・開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室 3

・出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画理事 牧 靖典、名古屋市医師会地域医療理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎、西区支部区会長 龍華 二郎、中川区支部区会長 奥村 満麿、北区支部区会長 山田 洋、中区支部区会長 北川 裕章、海部医師会会長 鈴木 孝一、鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 鵜飼 泰光、中村区歯科医師会会長 松岡 重樹、中村区薬剤師会会長 下田 富郎

・学識経験者

名古屋市社会福祉協議会会長 青木 國雄、愛知県中村警察署長 増子 雅己、名古屋市消防局参事 山下 清康

・市区町村・地域住民代表

中村区区政協力委員協議会議長 清水 稔

院内・副院長 酒井 秀造、副院長 宮田 完志、副院長 大野 三良、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、救命救急センター長 花木 芳洋、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

・委任状（敬称略）

院外・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長 浅野 守男

院内・院長 小林 陽一郎、看護部長 小森 和子

・次第

1、開会

2、議事

（1）報告事項（地域医療支援病院　平成 20 年度 第 1 四半期）

① 紹介と逆紹介(件数・率)について

② 共同利用の実績について、

③ 救急医療の実績について

1)年度・月別推移、2)救急患者診療科・地域別過去 3 年第 1 四半期比較、3)月別:救急患者件数、救急車搬入件数、救急患者緊急手術及び血管造影件数、救急患者診療科、地域別件数、救急患者転帰

④ 講演会・研修会・検討会実績について

（2）協議事項

② 次回開催日時について

（3）その他

3、西棟見学

4、閉会

議事内容(抜粋)

・紹介、逆紹介件数や率も大変良好な傾向を示しているが、この良好な傾向が必ずしも収益に比例し伸び続けることはないと思う。そこで次に病院として臨むとすれば指標による病院評価となる。

双方の満足度調査を実施し、実績に対する病院評価を測ることも大切だと思う。
・紹介率、逆紹介率共に 80%を目標値としているとのことだが、収支と満足度の双方 80%を目標値としているのであればそれに対する対策を双方の医師及び医療機関がそれ相応にお互いに考えなければいけない。
・全体の医療費の総額が上がらないと、結局は医療機関どうしで医療費の取り合いになって、どこかに歪がいくということになる。
・国は社会保障費 2200 億円の削減と言っておいて、いとも簡単に 3000 億円の人事手当を出してくる。削減という国の方針というのにいったい何があるのか、何を根拠にその削減額なのか疑問に思っている。
・海部東部消防署長と面談した際に、海部は大変過酷な状況になっているということを聞かされた。当院は海部から殆ど全例を引き受けていた時期があり、消防にお願いして少しトリアージをしていただき、最近徐々に落ち着きつつあるが、他の地域で何かあると振り回される。
・救命救急センターに受診する患者１人当たりの診察所要時間を基に必要医師数等を試算。当院の 3 次救急を正常機能させるには 1 次 2 次救急を担当する医師が現状より不足している。即ち、正常機能させるには現状医師数の倍は必要で、それに関わる看護師も含めると人件費及びイニシャルコストを含め概ね 2 億程はかかる。
・移転する新棟の救命救急センターは、主に 3 次救急の施設整備がしてある。つまり、1 次救急を想定した構造になっていないし、費用を負担するから 1 次を診ろと言われても厳しい状況にある。
・現在の第一日赤の病床数から言えば、ＯＥＣＤなみの医師数を統計上で揃えようとすると、医師が最低 700 名程必要となる。2007 年データで比べると、ＯＥＣＤは 1 床当たりの医師数が 0.19 人、日本は 1 床当たりの医師数が 0.14 人。日本の国民皆保険制度というものはWHOが非常に評価しており世界 1 位。しかしながら、患者の自己満足度という視点からＯＥＣＤの中で比較すると、ＯＥＣＤは軒並み 70%～80%ほど満足しているが、日本は 30 数%しかない。やはり病院の医師数は少ない。
・農薬(ピクリン)自殺者が熊本赤十字病院に搬送され、院内で嘔吐し、嘔しゃ物から刺激臭を伴う有毒ガスが発生し、治療に当たった職員が呼吸困難の重症になったり、多くの職員や入院患者らも体調不良を訴えるということがあった。救急隊からの搬送連絡の際には「農薬自殺」とだけで農薬の物質名が特定できなかったことで惨事となった。消防局と救急医療者との対策協議会で、今後は、有毒物をポリ袋に入れて持ってくるとか、それが不可能であればデジカメに写して持ってくるという事になったらしい。このような惨事にならないよう名古屋第一赤十字病院は対策を講じているか。
・当院では患者を隔離する施設を救命救急センター外来に元のＩＣＵを 1 室削って風除け場所に設置している。新棟 1 階にも患者を隔離する部屋を設けている。厚労省がシャワーを備えなさいといった本来の理由は火傷のはずだが、どうも厚労省が考える状態の患者以外でシャワーを使用しなければいけない事が多い。
・当院西棟が 2009 年 1 月 1 日付けで開院。年末の 12 月 29 日～1 月 1 日の期間を利用して移転予定。移転期間中(2～3 日程度)の救命救急センター及び救急患者等の転院を不応需とさせていただくことになる。各医師会及び行政・消防隊、地域住民代表の方々より医師会会員及び地域住民の皆様へ事前にお知らせ願えれば幸い。

平成 20 年度（第 9 回）**名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会**

・開催日時　平成 20 年 11 月 6 日（木）　13：00～

・開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室 1,2

・出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画理事 牧 靖典、名古屋市医師会地域医療理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎、西区支部区会長 龍華 二郎、中川区支部区会長 奥村 満麿、北区支部区会長 山田 洋（代理：副会長 栗木 浩）、海部医師会会長 鈴木 孝一、中村区歯科医師会会長 松岡 重樹、中村区薬剤師会会長 下田 富郎

・学識経験者

名古屋市社会福祉協議会会長 青木 國雄

院内・院長 小林 陽一郎、副院長 酒井 秀造、副院長 宮田 完志、副院長 大野 三良、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、看護部長 小森 和子、救命救急センター長 花木 芳洋、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

・委任状（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

中区支部区会長 北川 裕章、鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 鵜飼 泰光

・学識経験者

愛知県中村警察署長 増子 雅己、名古屋市消防局参事 山下 清康

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長 浅野 守男、中村区区政協力委員協議会議長 清水 稔

次第

1、開会

2、院長挨拶

3、議事

（1）報告事項（地域医療支援病院　平成 20 年度 第 2 四半期）

① 紹介と逆紹介(件数・率)について

1)年度・月別推移、2)診療科・地域別件数、3)診療科・地域別過去 3 年第 2 四半期比較

② 共同利用の実績について、

③ 救急医療の実績について

1)年度・月別推移、2)救急患者診療科・地域別過去 3 年第 2 四半期比較、3)月別:救急患者件数、救急車搬入件数、救急患者緊急手術及び血管造影件数、救急患者診療科、地域別件数、救急患者転帰

④ 講演会・研修会・検討会実績について

（2）協議事項

② 次回開催日時について

（3）その他

4、年末年始の救急診療休止について

5、閉会

議事内容（抜粋）

・愛知県より診療休止の承諾を得て、過日、3 次救急病院、2 次救急病院の院長及び救命救急センター長、愛知県医師会会長、名古屋市医師会会長に診療休止のご案内とご協力のお願いをしてきた。一般の地域住民に周知いたしたく、愛知県にはあいち広報への掲載、名古屋市には広報なごやへの掲載依頼がしてある。また、予め新聞への掲載も考えている。近隣区域の住民には区政協力委員議長を通じて区民に周知していただくこととしている。当院で治療中の患者が診療休止中に他院で受診或は入院した場合には、当院のカルテを出し、診療情報を収容先医療機関へ FAX にて対応するよう考えている。このことは関係する各医療機関施設長へ話しがしてある。

・このような会議では貴重な情報やより良い医療環境を整えるために病院と医師会の先生方と重要な討議がされているが、医療者側はこんなに苦労して機能を果しているのだという情報が地域住民に伝わっていない。年に 1 回でも地域住民に現状の医療情勢を伝える機会の場を設け、地域住民の理解や協力を得る速さを増すことが肝要。

平成 20 年度（第 10 回）**名古屋第一赤十字病院 地域医療支援病院運営委員会**

・開催日時　平成 21 年 2 月 12 日（木）　14：00～

・開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室 3

・出席者（敬称略）

院外・医療関係団体代表者

愛知県医師会地域医療計画理事 牧 靖典、名古屋市医師会地域医療理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎、西区支部区会長 龍華 二郎、中川区支部区会長 奥村 満麿、中区支部区会長 北川 裕章、北区支部区会長 山田 洋、海部医師会会長 鈴木 孝一、鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 鵜飼 泰光、中村区歯科医師会会長 松岡 重樹、中村区薬剤師会会長 下田 富郎

・学識経験者

名古屋市社会福祉協議会会長 青木 國雄

・市区町村・地域住民代表

中村区区政協力委員協議会議長 清水 稔

院内・院長 小林 陽一郎、副院長 酒井 秀造、副院長 宮田 完志、副院長 大野 三良、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、救命救急センター長 花木 芳洋、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

・委任状（敬称略）

院外・学識経験者

愛知県中村警察署長 増子 雅己、名古屋市消防局参事 山下 清康

・市区町村・地域住民代表

中村区役所区民福祉部長 浅野 守男

院内・看護部長 小森 和子

・次第

1、開会

2、院長挨拶

3、議事

（1）報告事項（地域医療支援病院　平成 20 年度 第 3 四半期）

① 紹介と逆紹介(件数・率)について

1)年度・月別推移、2)診療科・地域別件数、3)診療科・地域別過去 3 年第 3 四半期比較

② 共同利用の実績について、

③ 救急医療の実績について

1)年度・月別推移、2)救急患者診療科・地域別過去 3 年第 2 四半期比較、3)月別:救急患者件数、救急車搬入件数、救急患者緊急手術及び血管造影件数、救急患者診療科、地域別件数、救急患者転帰

④ 講演会・研修会・検討会実績について

（2）協議事項

② 次回開催日時について

（3）その他

4、閉会

議事内容（抜粋）

・当院の中央診療機能を有する新棟は 6 年に及ぶ工期期間を経て漸く完成。本稼働に向けて昨年 12 月 30 日から新年 1 月 1 日にかけて入院患者と併せて手術室、ICU、外来等を新棟へ引越。当院の引越しに際し、昨年 12 月 31 日から新年 1 月 1 日の 32 時間 50 分を地域医療機関の皆様方が通常より救急担当者を厚くし多くの救急患者さんの対応をしていただいた。

・当院の年末年始救急診療休止期間中にご協力していただいた医療機関への誘導数は、昨年末の 12 月 31 日が 90 件、年始 1 月 1 日が 24 件、計 114 名の患者さんをお願いした。また、本来は当院へ救急搬送すべき事例が 40 件程度発生していたそうだが、この該当患者は名古屋市内の救命救急センターへ搬送したと聞いている。救急診療休止期間中における大事故や苦情、特に問題となる事例も発生せずそれなりに上手く乗り切れたこと、これも偏に医師会の先生方や行政関係の皆様のご協力の賜物と深く感謝しており、新年早々にご協力いただいた医療機関にお礼の挨拶に伺っている。

・当院は 2 月 26 日（木）の 14 時から大規模災害を想定した防災訓練を開催。模擬患者は 100 名程度で、名古屋市消防局などのご協力を得て開催する。一部の近隣地域医師会などへは既にご連絡済で、この委員会委員の皆様より会員の皆様へ防災訓練のご案内をしていただければ幸い。

平成 20 年度名古屋市医師会病診連携システム運営協議会

開催日時　　平成 20 年 4 月 24 日（木）午後 2 時～

開催場所　　名古屋第一赤十字病院　会議室４

出 席 者（敬称略）

医師会　名古屋市医師会地域医療担当理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎
西区支部区会長 龍華 二郎、中区支部区会長 北川 裕章、
北区支部区会長 山田 洋、海部医師会副会長 谷本 光保、
西名古屋医師会副会長 松尾 泰宏、中村区支部区副会長 初鹿野 誠之、
中村区支部区会長 西川 達郎

当　院　院長 小林 陽一郎、副院長 酒井 秀造、副院長 大野 三良、

管理局長 奥原 孝夫、経理部長 坂井田 稔、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

欠 席 者（敬省略）

医師会　愛知県医師会理事 横井 隆、中村区支部区副会長 古山 明夫、
中村区支部区副会長 細川 秀一、中村区支部地域医療担当 宮本 進行
中川区支部区会長 奥村 満麿、海部医師会会長 鈴木 孝一、
西名古屋医師会 今村 達雄

当　院　副院長 宮田 完志、業務部長 森田 高義、看護部長 小森 和子

・次第

1、開会

2、名古屋第一赤十字病院 院長挨拶

3、名古屋第一赤十字病院病診連携システム運営協議会委員構成及び協議会規則の確認

4、議事

（1）　報告事項

① 19 年度病診連携の実績報告について

② 前年度の連携施設からの要望の回答について

（2）　協議事項

① 第 10 回病診連携学術セミナーの開催について

② 連携施設からの要望について

（3）　その他

5、閉会

議事内容（抜粋）

・7 月から完全予約制を実施すると言われたが、紹介状のない患者は診ないということか。

・その方向で進めて行きたいが、まずは 1 次救急に対する患者教育も含め順次完全予約制へ移行していきたい。夜間や休日に救急外来を受診した患者は休日明け若しくは翌日に専門外来を受診させていたが、これも重症でない患者には予約を取って受診していただくことになる。病院としては紹介状を持参する事を前提とする形を前面に出すということで進めて行きたいが、各診療科に温度差があるのでここ半年程は試行錯誤しながら、また患者との意思疎通を図りながら満足度を下げないように進めるということで、院内に委員会も立ち上げ鋭意検討している。

・時間外の患者は別としても時間内の救急患者は診ていただきたい。我々が診ている患者の中でも何かあったら第一日赤に行くようにと指導をしている患者も抱えており、紹介状を持参せずに直接第一日赤に来院する場合もある。是非その点のご配慮を宜しくお願いしたい。

・紹介状を持参しない患者の特定療養費を上げることはお考えか。

・埼玉県の医療機関では時間外でも特定療養費を算定しるが、当院の場合は時間内のみ 3,150 円を請求している。病院の役割を 1 次救急で来院する患者に理解していただくために値上げも検討しているが、現在は地域医療機関との足並みを優先している。

・　今年、当院が地域がん診療連携拠点病院に承認にされたこともあり、がんをテーマに当院におけるがんの治療動向や当院の治療成績、新しいがん治療についてなどを簡潔に講演し、地域の先生方で在宅におけるがん治療を講演していただくことでどうか。

・病診連携フォーラムにおいて、在宅でのがんの疼痛緩和療法というものが開業医においてどの程度の

緩和療法ができるのか、また実施するにも麻薬使用の問題もあるし、24 時間支援体制をがんの場合はどのように進めればいいか等で、やはり研修が必要ではないかなどの話題が挙がっているのでこのテーマでよいと思うが。

・第 10 回病診連携システム学術セミナーは、在宅のがん治療及び疼痛コントロール、泌尿器科領域の在宅、呼吸器科領域の在宅をテーマで開催予定とする。

平成 20 年度（第 3 回）名古屋第一赤十字病院開放型病床運営協議会

開催日時　平成 20 年 5 月 22 日（木）15：00～

開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室３

出席者（敬称略）

医師会　名古屋市医師会地域医療担当理事 舘 敏雄、中村区支部区会長 西川 達郎、西区支部区会長 龍華 二郎、中川区支部区会長 奥村 満麿、中区支部区会長 北川 裕章、海部医師会会長 鈴木 孝一、中村区歯科医師会会長 松岡 重樹、北区支部副会長 栗木 浩（会長代理）

当院　院長 小林 陽一郎、副院長 酒井 秀造、副院長 大野 三良、管理局長 奥原 孝夫、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、看護部長 小森 和子、救命救急センター長 花木 芳洋、救急部医長 小島 俊行、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

欠席者（敬称略）

当院　副院長　宮田 完志

・次第

1、開会

2、議事

（1）報告事項

①平成 19 年度開放型病床に実績について、②開放型病床の地域・診療科年度別比較、

（2）協議事項

①開放型病床の運用について

（3）その他

3、閉会

議事内容（抜粋）

・開放型病床運営協議会は名古屋市医師会病診連携システム開放型病床利用要領第 6 条及び名古屋第一赤十字病院開放型病床運営協議会規定第 4 条により、毎年 1 回定例会議を開催することになっている。

・地区別利用件数は、前年度に比べ全体的にどの地域からも減っている。この原因の一つに、ご紹介いただいく患者さんの病状によって、当院の判断で開放型病床でない病床へ変更していることが挙げられる。この場合には共同診療ではなく当院医師が後の診療することになる。

・主な診療科は、循環器科、腎臓内科、消化器科、呼吸器科で、どの科も殆ど病名が判明している患者さんが入院している。当院としては、病名が不明ではっきりしない患者さんにもご利用いただいてもいいのではないかと思っている。

・本年度以降の開放型病床管理責任登録医師・登録歯科医師の輪番表を作成した。この輪番に当る構成委員の先生方は、利用される登録医の先生方に問題が起きた場合に当院からのご相談を受けていただくことになる。

・開放型病院共同指導料の算定をしている先生が殆どいない。ご利用する先生方が共同指導した場合には、1 病棟 3 階のナースセンターに用意してある共同指導診療録を利用して、共同指導料を算定してください。

平成 20 年度　第 6 回名古屋第一赤十字病院・地域歯科医師会病診連携システム運営協議会
開催日時　　平成 20 年 7 月 31 日（木）午後 4 時～
開催場所　　名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室４
出 席 者（敬称略）
歯科医師会　中村区　　松岡 重樹（会長）、平澤 琢二（副会長）、田中 誠一（総務理事）
中川区　　岡田 由美（会長）、山口 和正（副会長）
海　部　　後藤 貢治（副会長）、白瀧 一弥（大治町地域保健医療福祉対策委員）
西春日井　鈴木 泰男（会長）、加藤 高行（専務理事）
当　院　　小林 陽一郎（院長）、大野 三良（副院長）、森田 高義（業務部長）、坂井田 稔（経理部長）、竹内 勝秀（地域医療連携室室長）、小島 裕子、後藤なつき（医療連携係）
・次第
1、開会
2、院長挨拶
3、地域歯科医師会病診連携システム運営協議会規定及び構成委員について【大野副院長】
4、議事
(1)　報告事項（平成 19 年度実績報告）【大野副院長】
① 紹介・逆紹介（率、件数、年度比較、地域別）について
② 救急実績について
③ 共同利用の実績について
④ 講演会・研修会・検討会実績について
⑤ 登録歯科医師比率
(2)　協議事項【大岩部長】
⑥ 第 6 回地域歯科医師会病診連携学術セミナーの開催について
⑦ 次回開催日時について
(3)　その他（完全予約制について）
5、閉会
議事内容（抜粋）
・この 7 月より歯科口腔外科を含む全科外来診療が完全予約制となった。当科には紹介状を持参して来院する患者さんが朝に集中し、せっかく紹介状を持参して来院しても診察させていただく時間がお昼前という場合がある。先生方にはお手を煩わせることになるが、紹介患者の待ち時間短縮と円滑な診察のためにも、地域医療連携室を通じて予約を取っていただきたい。
紹介を受ける患者さんの予約日はあくまでも診察日であり、予約日が抜歯手術日ではない。患者さんの中には予約日イコール抜歯手術日と誤解をされている患者さんが存在し大変苦慮している。我々も可能な限り対応するよう鋭意努力しているが、必ず希望に応える約束ができないことをご理解ください。また、ハード、ソフトの両面からも 8 月紹介患者の夏休み中の抜歯希望についても同

様のことが言える。

・予約日当日の抜歯希望の事例が多いのであれば、会員に周知徹底を図っておきます。

・患者さんを紹介する場合、紹介状を作成し、電話で予約を取ればよいか。

・地域医療連携室へ紹介状をＦＡＸし、診察の予約をお取りください。緊急事は従来どおり当科へ電話連絡ください。完全予約制と言っても紹介状持参する飛び込みの患者さんは、診察開始時間は遅くなっても当科は診させていただきます。

・第 6 回歯科学術セミナーのテーマを決めたい。先般、日本学術会議のシンポジュームでビスホスホネート製剤と顎骨壊死にかかわる問題が取り上げられていた。この学術会議に歯科口腔外科副部長の藤原が出席したこともあり、当院からの提案としてその内容の報告を含めて当院の現状及び対応、今後の体制をどう臨んでいくかというようなテーマで開催したい。

平成 20 年度（第 2 回）**名古屋第一赤十字病院 病病連携システム運営委員会**

・開催日時　平成 20 年 10 月 16 日（木）　14：00～

・開催場所　名古屋第一赤十字病院　会議室 3（東棟 2 階）

・出席者（敬称略）

院外・鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 院長 鵜飼 泰光、熱田ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 院長 伊藤 知敬、名古屋市立西部医療センター城西病院 院長 伊藤 寛、増子記念病院 院長 伊藤 晃、中日病院 院長 池田 信男、名古屋西クリニック病院 院長 松山 孝治、かいせい病院 院長 菅 栄

院内・副院長 酒井 秀造、副院長 大野 三良、業務部長 森田 高義、経理部長 坂井田 稔、脳神経外科部長 稲尾 意秀、第一整形外科部長 大澤 良充、看護部長 小森 和子、地域医療連携室室長 竹内 勝秀

院外・（代理）済衆館病院 副院長 今村 泰宏、愛知三の丸病院 総看護師長 林 千津代、鵜飼病院 事務部長 山口 隆弘

院内・（代理）脳卒中科部長 後藤 洋二、

・欠席者（敬称略）

院外・愛知県済生会病院 院長 浅野 晴好、偕行会ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 院長 黒川 晋、愛知三の丸病院 院長 中村 正夫、鵜飼病院 副院長 鵜飼 高弘、ちくさ病院 理事長 加藤 豊、済衆館病院 院長 今村 達雄

院内・院長 小林 陽一郎、副院長 宮田 完志、神経内科部長 真野 和夫

・次第

Ⅰ、開会

Ⅱ、名古屋第一赤十字病院院長挨拶

Ⅲ、病病連携システム運営協議会委員構成及び協議会規則の確認

Ⅳ、議事

（1）　報告事項

⑧ 19 年度実績報告について

⑨ 病病連携施設の機能情報について

（2）　協議事項

⑩ 病病連携施設からの要望について

（3）　その他

Ⅴ、閉会

議事内容（抜粋）

・当院は、2 次救急医療機関並びにリハビリ施設を有する医療機関と相互に協力し、機能分化を図った医療連携が進めたく、各施設長のご同意を経て協定の締結をさせていただいている。リハビリ施設を有する医療機関は連携パスで医療連携、或は年数回の地域連携診療連携検討会、また、2 次救急医療機関は当院 3 次救急との医療連携にご理解ご協力を得ている。

・名古屋市医師会への登録病院数は当院を含め 31 施設ある。伊藤知敬先生（熱田ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院）は病診連携担当理事ということもあり、連携パスにおいても非常にご尽力をいただいている。実施要綱【その他】第 7 条の 2 の規定に従い、当院としてはこの委員会の委員として熱田ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院院長 伊藤知敬先生に委員委嘱。

・病病連携システム実施要綱の第 6 条【実務検討機関の設置】にある「病病連携システム実務検討会（地域連携パス委員会含む）」の呼称を「地域医療連携診療検討会」へ変更。

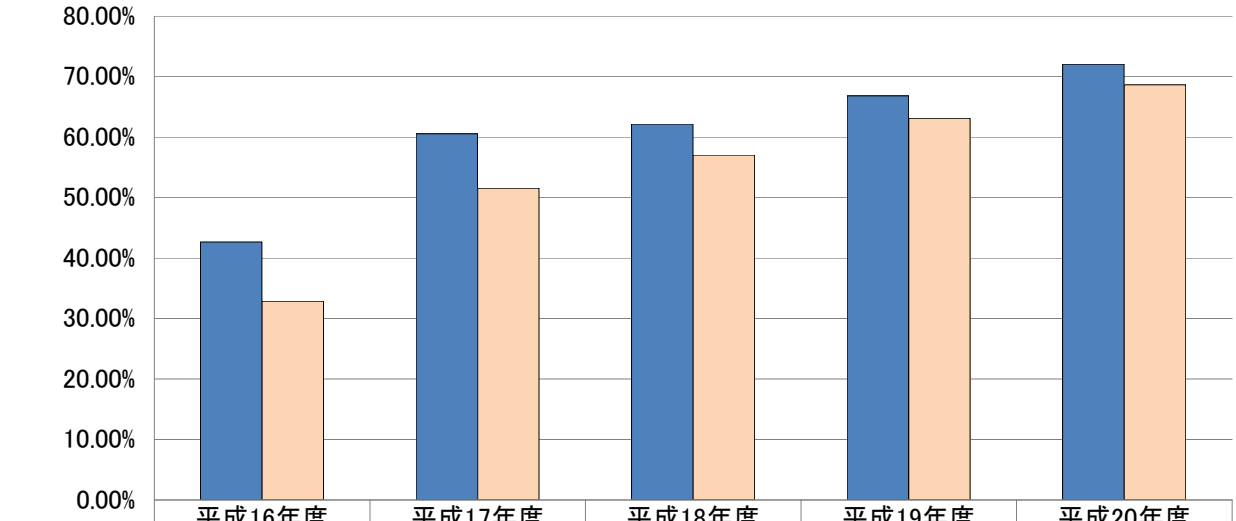
・当院は年明けに新棟並びに電子カルテシステムが稼動する。本館及び旧病棟は順次解体し駐車場とする。解体整備後には約 600 台を収容。当院の今後の予定は、竣工式：本年 12 月 6 日（土）、新棟見学会：翌日 12 月 7 日(土)午前中を予定。先生方へは案内状を送付いたします。

・平素より先生方には大腿骨頸部骨折後の患者転院を受けていただき、大変助かっております。整形外科は転院を受けていただいた患者が何らかの合併症を発生した場合、一度、当科で受け取り、再度、戻っていただくか新しい転院先を探すことにしている。現状においてはこの方法でないと患者或は家族へのコンセンサスがなかなか得られない。暫くは引き続きこの方法で運用して行こうと思っている。

・現在、先生方の医療機関に連携パスにて整形外科ばかりではなく神経内科疾患も大変お世話になっている。もし、連携パス等で問題があれば地域医療連携診療検討会に上程ください。上程された問題は双方実務者の協議で早急に改善を図るよう努めたい。

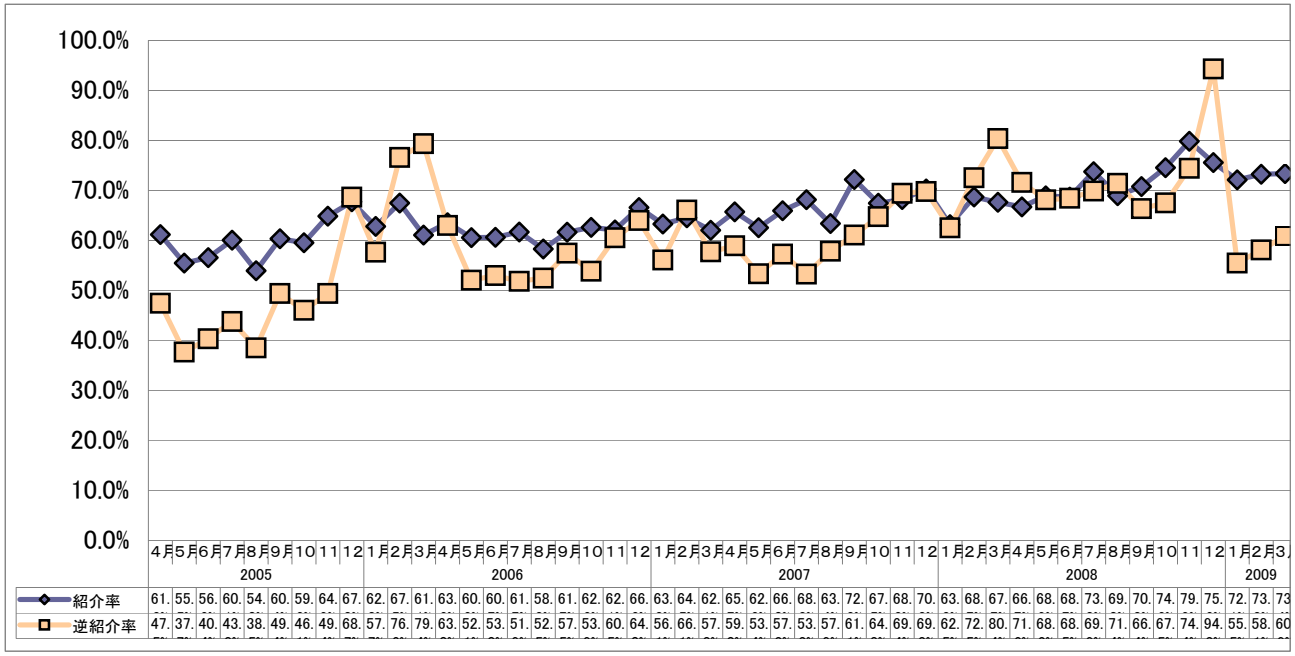
　当院は新棟本稼動に向け年末年始に移転を計画している。その際、安全管理を考え一時期の救急診療を休止する予定。現在、行政と調整中で、具体的な休止期間が決定次第、追って先生方へご案内とご協力のお願いをする。

（2）地域医療支援病院【紹介率・逆紹介率】年度別推移



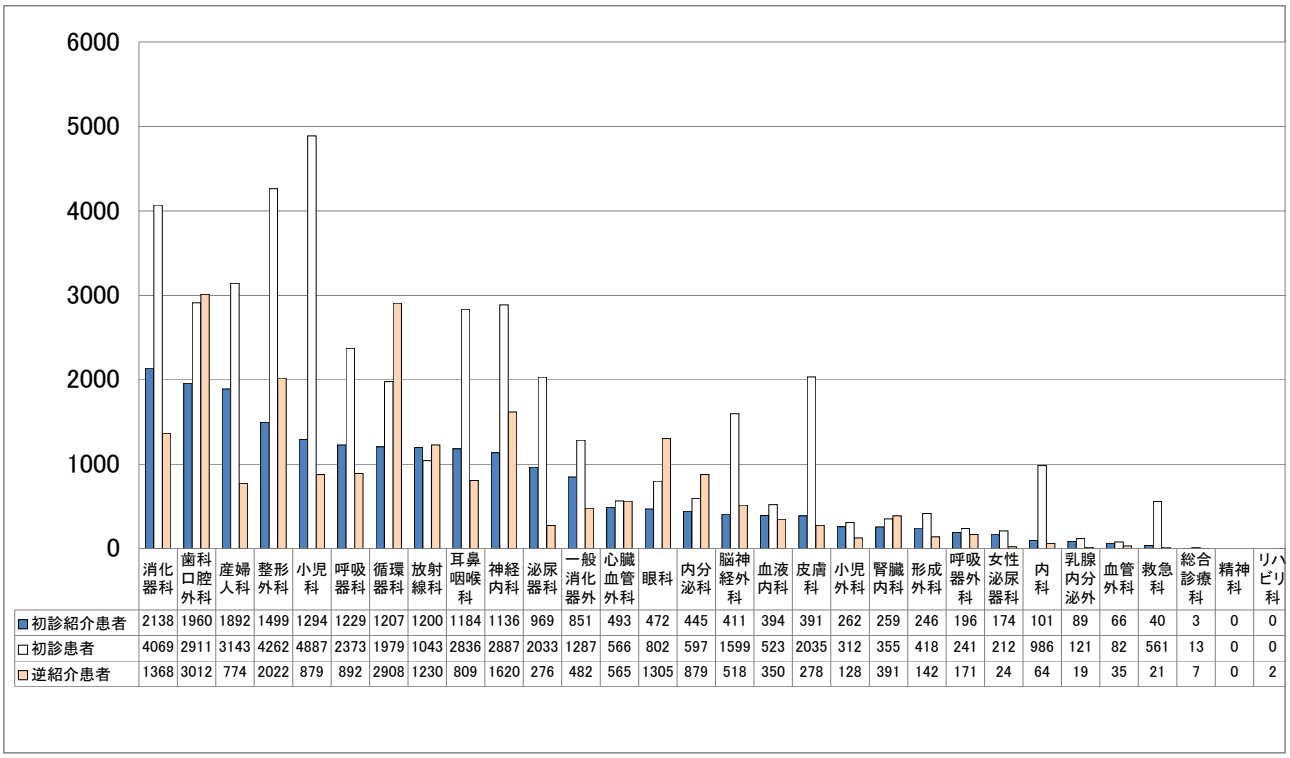
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
紹介率	42.65%	60.54%	62.17%	66.82%	72.07%
逆紹介率	32.87%	51.56%	57.04%	63.12%	68.66%

（3）地域医療支援病院【紹介率・逆紹介率】月別推移



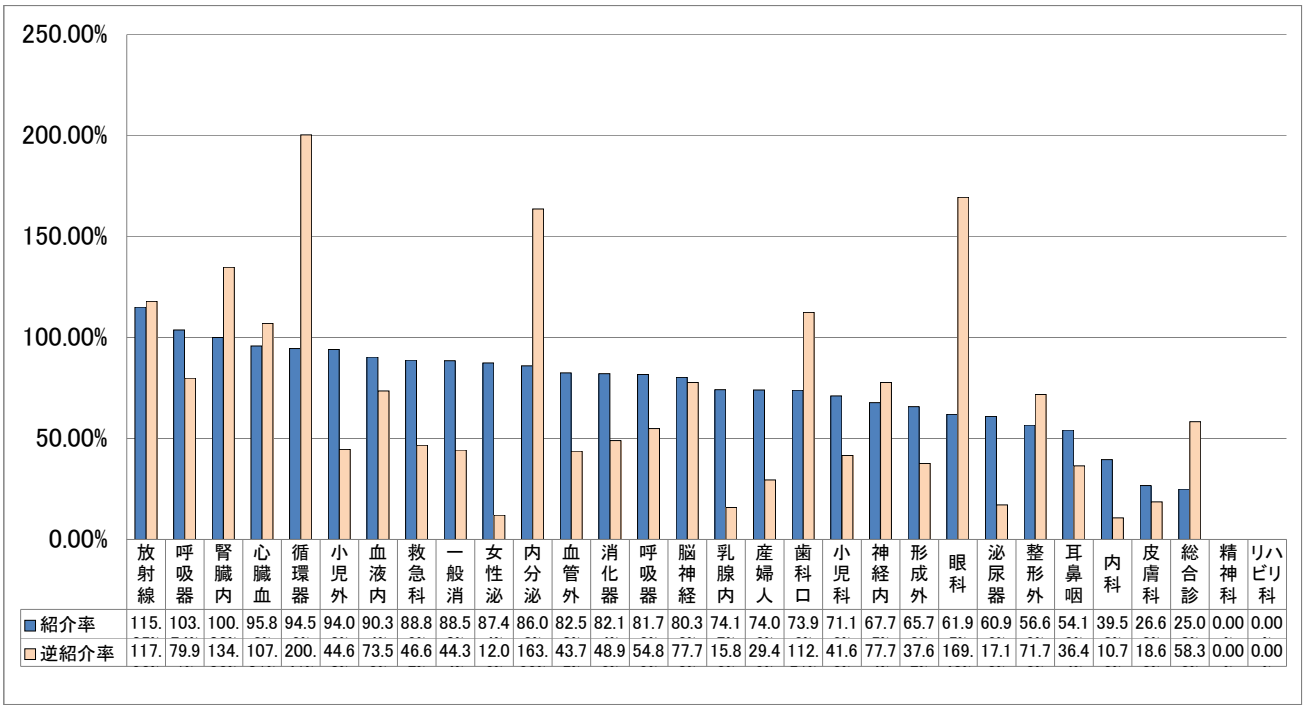
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10	11	12	1月	2月	3月
	2005									2006												2007												2008												2009		
紹介率	61.	55.	56.	60.	54.	60.	59.	64.	67.	62.	67.	61.	63.	60.	60.	61.	58.	61.	62.	62.	66.	63.	64.	62.	65.	62.	66.	68.	63.	72.	67.	68.	70.	63.	68.	67.	66.	68.	68.	73.	69.	70.	74.	79.	75.	72.	73.	73
逆紹介率	47.	37.	40.	43.	38.	49.	46.	49.	68.	57.	76.	79.	63.	52.	53.	51.	52.	57.	53.	60.	64.	56.	66.	57.	59.	53.	57.	53.	57.	61.	64.	69.	69.	62.	72.	80.	71.	68.	68.	69.	71.	66.	67.	74.	94.	55.	58.	60

（4）平成20年度　初診（紹介）・逆紹介・初診患者数



	消化器科	歯科口腔外科	産婦人科	整形外科	小児科	呼吸器科	循環器科	放射線科	耳鼻咽喉科	神経内科	泌尿器科	一般消化器外	心臓血管外科	眼科	内分泌科	脳神経外科	血液内科	皮膚科	小児外科	腎臓内科	形成外科	呼吸器外科	女性泌尿器科	内科	乳腺内分泌外	血管外科	救急科	総合診療科	精神科	リハビリ科
初診紹介患者	2138	1960	1892	1499	1294	1229	1207	1200	1184	1136	969	851	493	472	445	411	394	391	262	259	246	196	174	101	89	66	40	3	0	0
初診患者	4069	2911	3143	4262	4887	2373	1979	1043	2836	2887	2033	1287	566	802	597	1599	523	2035	312	355	418	241	212	986	121	82	561	13	0	0
逆紹介患者	1368	3012	774	2022	879	892	2908	1230	809	1620	276	482	565	1305	879	518	350	278	128	391	142	171	24	64	19	35	21	7	0	2

（5）平成20年度　診療科別　紹介率・逆紹介率



	放射線	呼吸器	腎臓内	心臓血	循環器	小児外	血液内	救急科	一般消	女性泌	内分泌	血管外	消化器	呼吸器	脳神経	乳腺内	産婦人	歯科口	小児科	神経内	形成外	眼科	泌尿器	整形外	耳鼻咽	内科	皮膚科	総合診	精神科	リハビリ科
紹介率	115.	103.	100.	95.8	94.5	94.0	90.3	88.8	88.5	87.4	86.0	82.5	82.1	81.7	80.3	74.1	74.0	73.9	71.1	67.7	65.7	61.9	60.9	56.6	54.1	39.5	26.6	25.0	0.00	0.00
逆紹介率	117.	79.9	134.	107.	200.	44.6	73.5	46.6	44.3	12.0	163.	43.7	48.9	54.8	77.7	15.8	29.4	112.	41.6	77.7	37.6	169.	17.1	71.7	36.4	10.7	18.6	58.3	0.00	0.00

(6)平成20年度医療機器等の共同利用の実績

1　共同利用の実績
共同利用を行った医療機関延べ数(平成20年4月～平成21年3月)
特殊検査実績　1

検　査　項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	4	7	11	13	6	9	15	7	11	9	9	12	113
脳波	1	2	5	3	1	2	0	0	1	2	2	2	21
MR(頭頸部)	47	42	31	43	43	36	37	43	37	22	37	36	454
MR(躯幹)	12	13	17	14	9	16	16	9	15	12	10	13	156
MR(四肢)	1	1	4	3	2	2	0	1	1	1	0	0	16
CT(頭頸部)	2	4	0	6	4	8	2	4	4	2	5	1	42
CT(躯幹)	32	24	17	25	16	23	31	25	18	14	19	19	263
CT(四肢)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
PET－CT	32	32	29	43	44	42	45	37	37	24	27	23	415
64列マルチスライスCT	10	9	12	14	8	9	8	16	4	9	13	12	124
シンチグラム	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	6
骨塩定量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療	1	1	3	3	2	0	1	1	0	0	4	1	17
合　計	142	135	130	167	136	147	156	143	128	95	128	121	1,628

開設者と直接関係のない医療機関延べ数(平成20年4月～平成21年3月)
特殊検査実績　2

検　査　項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内視鏡(上部消化管)	4	7	11	13	6	9	15	7	11	9	9	12	113
脳波	1	2	5	3	1	2	0	0	1	2	2	2	21
MR(頭頸部)	47	42	31	43	43	36	37	43	37	22	37	36	454
MR(躯幹)	12	13	17	14	9	16	16	9	15	12	10	13	156
MR(四肢)	1	1	4	3	2	2	0	1	1	1	0	0	16
CT(頭頸部)	2	4	0	6	4	8	2	4	4	2	5	1	42
CT(躯幹)	32	24	17	25	16	23	31	25	18	14	19	19	263
CT(四肢)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
PET－CT	29	27	29	41	43	40	45	37	37	24	27	23	402
64列マルチスライスCT	10	9	12	14	8	9	8	16	4	9	13	12	124
シンチグラム	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	6
骨塩定量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療	1	1	3	3	2	0	1	1	0	0	4	1	17
合　計	139	130	130	165	135	145	156	143	128	95	128	121	1,615

2　共同利用実績(開放型病床)
共同利用による病床利用率(平成20年4月～平成21年3月)

区　分	開放病床		利用登録医数	利用した医師数	共同指導回数	利用率
	入院患者数	入院患者延人数				
平成20年4月	5	44	957	5	0	29.3%
平成20年5月	4	41	968	4	0	26.5%
平成20年6月	2	63	972	2	0	42.0%
平成20年7月	3	63	978	3	0	40.6%
平成20年8月	6	58	979	6	0	37.4%
平成20年9月	6	58	970	6	1	38.7%
平成20年10月	4	84	977	4	0	54.2%
平成20年11月	3	40	983	3	0	26.7%
平成20年12月	5	53	995	5	1	34.2%
平成21年1月	5	30	998	5	1	19.4%
平成21年2月	8	78	1002	7	1	55.7%
平成21年3月	7	86	1003	7	0	55.5%
年間合計・年間病床利用率	58	698		57	4	38.2%
月平均	4.8	58.2	982	4.8	0.3	40.0%

(7)病診連携システム登録医数

地　区	医師会会員数(A)	医師会会員数(B)	登録医師(A)	登録医師(B)	登録医師比率(A)	登録医師比率(B)	登録医師比率(A)+(B)	歯科医師会会員数	登録歯科医師	登録歯科医師比率	総比率
中村区	155	200	107	27	69.0%	13.5%	37.7%	127	106	83.5%	49.8%
西　区	100	75	50	13	50.0%	17.3%	36.0%				36.0%
中川区	117	102	64	6	54.7%	5.9%	32.0%	102	76	74.5%	45.5%
中　区	160	150	60	13	37.5%	8.7%	23.5%				23.5%
熱田区	51	50	12	4	23.5%	8.0%	15.8%				15.8%
東　区	72	53	20	0	27.8%	0.0%	16.0%				16.0%
千種区	156	159	24	5	15.4%	3.1%	9.2%				9.2%
守山区	90	59	14	0	15.6%	0.0%	9.4%				9.4%
北　区	127	133	24	0	18.9%	0.0%	9.2%				9.2%
港　区	62	48	8	0	12.9%	0.0%	7.3%				7.3%
名東区	115	85	8	4	7.0%	4.7%	6.0%				6.0%
天白区	109	68	10	1	9.2%	1.5%	6.2%				6.2%
緑　区	135	57	11	1	8.1%	1.8%	6.3%				6.3%
南　区	102	148	12	4	11.8%	2.7%	6.4%				6.4%
瑞穂区	73	76	9	1	12.3%	1.3%	6.7%				6.7%
昭和区	104	142	4	1	3.8%	0.7%	2.0%				2.0%
名古屋市合計	1,728	1,605	437	80	25.3%	5.0%	15.5%	229	182	79.5%	19.6%
海　部	132	68	106	21	80.3%	30.9%	63.5%	77	66	85.7%	69.7%
西名古屋	73	56	34	7	46.6%	12.5%	31.8%	61	36	59.0%	40.5%
津　島	44	29	19	1	43.2%	3.4%	27.4%				27.4%
尾　北	129	133	4	0	3.1%	0.0%	1.5%				1.5%
小　牧	69	36	1	0	1.4%	0.0%	1.0%				1.0%
知多郡	170	85	1	0	0.6%	0.0%	0.4%				0.4%
一宮市	214	231	0	1	0.0%	0.4%	0.2%				0.2%
春日井市	180	102	2	1	1.1%	1.0%	1.1%				1.1%
稲沢市	73	40	3	0	4.1%	0.0%	2.7%				2.7%
豊田加茂	196	216	0	1	0.0%	0.5%	0.2%				0.2%
総合計	3,008	2,601	607	112	20.2%	4.3%	12.8%	367	284	77.4%	16.8%

名古屋大学	名古屋市立大学	藤田保健衛生大学	愛知医科大学
374	153	91	89

（8）病診連携システム学術セミナー開催状況

①医科病診連携システム学術セミナー

回　数	開 催 日 ： 会 場	開 催 内 容	講　　師	参加者（医療従事者） 院 内	参加者（医療従事者） 院 外
第 1 回	平成11年10月23日(土) 午後3時～午後4時30分 日本赤十字愛知女子短期大学 4階階段教室	狭心症をめぐって	座長：循環器科部長　大野三良 内科側から循環器科副部長　神谷春雄 外科側から心臓外科副部長　伊藤敏明	39名	80名
第 2 回	平成12年6月24日(土) 午後2時30分～午後4時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　内視鏡　up－to－date 2　内視鏡的止血処置と 3　内視鏡手術	司会：第二消化器科部長　日下部篤彦 内視鏡による異物除去 消化器科医師　佐久間晶子 主として上部消化管 第一消化器科副部長　春田純一 主として下部消化管及び胆道系 第二消化器科副部長　山口丈夫 診療所医師の立場から 竹田内科胃腸科クリニック　竹田信彦	28名	53名
第 3 回	平成13年9月29日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　内視鏡　up－to－date 2　外科系各科における今日の 3　内視鏡治療	外科、呼吸器外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科、脳神経外科 各科から主にVideoを中心に発表 開業医における内視鏡検査の実情 奥村胃腸科外科院長　奥村恪郎	39名	51名
第 4 回	平成14年9月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1　Brain　attackの時代に 診療の現場から 2　診断・超音波診断の有用性・SPECTの有用性 3　治療・外科的治療の現状 ・脳動脈瘤、脳出血の治療、 4　閉塞性脳血管障害の治療 ・リハビリテーションの効果 5　・エビデンスに基づく二次予防	司会：神経内科部長　真野和夫 脳神経外科部長　稲尾意秀 診断・超音波診断の有用性： 神経内科：中野智伸 SPECTの有用性： 神経内科：山下史国 脳動脈の治療： 脳神経外科：西沢俊久 脳出血の治療： 脳神経外科副部長：池田浩司 閉塞性脳血管障害： 脳神経外科：壁谷隆介 リハビリテーションの効果： 鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院副院長：鄭統圭 神経内科副部長　後藤洋二	32名	44名
第 5 回	平成15年10月25日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	糖尿病 より良い全身管理を目ざして 1　診療所の立場から 2　糖尿病網膜症の実態、 内科医に期待したいこと 3　糖尿病性腎症の自然暦、現況と腎症管理の基本的視点糖尿病性腎症以外の腎疾患をどう疑うか 4　冠動脈疾患の視点から見た糖尿病とその予防 5　抹梢血管病変から見た糖尿病とその予防 6　まとめ	司会：第三内科部長　山守育雄 糖研会R＆Kクリニック鬼頭内科 院長 鬼頭柳三 眼科医師　鈴木俊光 第二内科部長代理　市田静憲 第一循環器科副部長　佐野宏明 第一外科副部長　山本清人 第三内科部長　山守育雄	23名	49名
第 6 回	平成16年10月23日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	高血圧症－合併症を防ぐには－ 1　家庭医からみた高血圧症 2　高血圧と腎障害 3　高血圧と脳血管障害 4　高血圧と心臓病 5　まとめ	司会：副院長　大野三良 藤田内科小児科医院 院長　藤田淳士 第二内科部長　市田静憲 脳神経外科副部長　加藤恭三 第一循環器科副部長　佐野宏明 副院長　大野三良	23名	47名
第 7 回	平成17年10月29日(土) 午後3時～午後5時	「めまい」について 1「メニエール病とその注意点」	司会：第一神経内科部長　真野和夫 吉川耳鼻咽喉科 院長　吉川兼人		

回　数	開 催 日 ： 会 場	開 催 内 容	講　　師	参加者(医療従事者) 院 内	参加者(医療従事者) 院 外
第 7 回	名古屋第一赤十字病院 古川講堂	2 耳鼻科医の立場から 3 循環器科医の立場から 4 神経内科医の立場から 5 脳神経外科医の立場から 副題「脳腫瘍と椎骨動脈解離」 6 精神科医の立場から	名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科医師 古橋 篤 名古屋第一赤十字病院 第二循環器科副部長 牧野光恭 名古屋第一赤十字病院 第二神経内科部長 後藤洋二 名古屋第一赤十字病院 脳神経外科副部長 池田浩司 名古屋第一赤十字病院 精神科部長 中西雅夫	30名	61名
第 8 回	平成18年10月21日(土) 午後3時～午後5時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	「プライマリー・ケアで診る 家庭医に必要な小児救急の知識」 1 開業医から診た小児救急の問題点について 2 名古屋第一赤十字病院小児科の立場から (1)発熱の対処、紹介、入院の目安 (2)嘔吐、下痢などの脱水のCare、入院回避のコツ (3)喘鳴、気道感染などの対処 3 名古屋第一赤十字病院皮膚科の立場から「小児期発疹のあれこれ」 4 勤務医から診療所へ、診療所から勤務医へ	座長:第四小児科部長 羽田野 爲夫 フジノ内科 藤野 均先生 名古屋第一赤十字病院 小児科医長 丸山 幸一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長 羽田野 爲夫 名古屋第一赤十字病院 第一小児科副部長 月舘 千寿子 名古屋第一赤十字病院 皮膚科部長 安藤 浩一 名古屋第一赤十字病院 第四小児科部長 羽田野 爲夫	28名	92名
第 9 回	平成19年10月20日(土) 午後6時30分～午後8時 名古屋第一赤十字病院・ 病診連携システム運営協議会 ヒルトン名古屋	平成20年度開始の特定健診に臨んで 講演Ⅰ 「当院での特定健診・特定保健指導」 講演Ⅱ 「開業医から考える特定健診とは」 講演Ⅲ 「特定健診・特定保健指導とNPOのかかわり」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長 大野 三良 名古屋第一赤十字病院 健診部長 野村 史郎 細川外科クリニック 院長 細川 秀一 先生 愛知県医師会 健診・保健事業理事 水上クリニック 院長 水上 哲秀 先生	15名	100名
第 10 回	平成20年7月12日(土) 午後5時～午後7時 名古屋第一赤十字病院・ 病診連携システム運営協議会 名古屋ルーセントタワー	在宅医療に向けて Ⅰ)診療所側から 1 「在宅医療の病診連携における問題点」 2 「診療所からみた在宅医療のための病診連携」 Ⅱ)病院側から 1 「在宅における胃瘻管理」 2 「在宅における酸素療法」 3 「在宅における排尿管理」 4 「がん性疼痛・緩和ケア」	座長:名古屋第一赤十字病院 副院長 酒井 秀造 (医)心月会 じょうど医院 森 光春 先生 (医)古山医院 院長 古山 明夫 先生 名古屋第一赤十字病院 消化器科 山田 恵一 名古屋第一赤十字病院 呼吸器科部長 野村 史郎 名古屋第一赤十字病院 泌尿器科部長 村瀬 達良 名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科部長 北折 健次郎	17名	56名

②歯科病診連携システム学術セミナー

回　数	開 催 日 ： 会 場	開 催 内 容	座長・講師・演者等	参加者(医療従事者) 院 内	参加者(医療従事者) 院 外
第 1 回	平成10年2月23日(木) 午後3時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1)歯科診療所における救急蘇生 2)救急薬品の使用法について 3)実技指導 気道確保・人工呼吸・注射	座長:名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長　下郷和雄 演者:名古屋第一赤十字病院 口腔外科副部長　大岩伊知郎 実技指導者:名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長　下郷和雄 口腔外科副部長　大岩伊知郎	6名	75名
第 2 回	平成14年2月28日(木) 午後3時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	1)最近の口腔外科診療 2)循環器疾患と歯科治療 3)糖尿病と歯周疾患	座長:名古屋第一赤十字病院 口腔外科部長　下郷和雄 演者:名古屋第一赤十字病院 口腔外科副部長　大岩伊知郎 演者:名古屋第一赤十字病院 循環器科部長　大野三良 演者:名古屋第一赤十字病院 第三内科部長　山守育雄	8名	90名
第 3 回	平成17年7月14日(木) 午後4時～午後5時30分 名古屋第一赤十字病院 古川講堂	「ウイルス性肝炎の診断と治療の進歩」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長　梅村昌宏 演者:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田純一	13名	67名
第 4 回	平成18年5月25日(木) 午後5時～午後6時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	「名古屋第一赤十字病院口腔外科における顔面外傷の取り組み」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩伊知郎 講師:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科部長　梅村昌宏	13名	53名
第 5 回	平成19年10月25日(木) 午後5時～午後7時30分 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	講演Ⅰ「ｲﾝﾌﾟﾗﾝﾄの長期症例について」 講演Ⅱ「口腔癌の早期診断に向けて」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科部長　梅村昌宏 演者:興福歯科医院 院長　西田　尚　先生 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩伊知郎	15名	90名
第 6 回	平成20年11月13日(木) 午後6時～午後7時 名古屋第一赤十字病院 内ヶ島講堂	演題Ⅰ「BP製剤使用に関する一般歯科医院での問題点」 演題Ⅱ「骨粗鬆症」 演題Ⅲ「ﾋﾞｽﾌｫｽﾌｫﾈｰﾄ製剤と顎骨壊死」	座長:名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩伊知郎 演者:中村区歯科医師会学術担当 中部矯正歯科ｸﾘﾆｯｸ院長　遠藤泰昭先生 演者:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤良充 演者:名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長　藤原成祥	16名	87名

(9)平成20年度地域医療研修プログラム実績

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院内	院外
2008年6月6日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	13名
2008年6月13日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	12名
2008年6月20日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	11名
2008年6月27日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	11名
2008年7月4日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年7月11日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年7月18日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	11名
2008年7月25日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年8月1日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	12名
2008年8月8日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	12名
2008年8月22日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年8月29日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	11名
2008年9月5日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	11名
2008年9月12日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年9月19日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	12名
2008年9月26日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年10月3日	金	地域医師会・名古屋第一赤十字病院、夏期肺癌研修会 参加対象:海部医療従事者 海部地区休日診療所	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年5月23日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	3名
2008年7月25日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2008年9月26日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	5名
2008年11月28日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2009年1月23日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	6名
2009年3月27日	金	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、胃癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室3	講師:名古屋第一赤十字病院 第一消化器科部長　春田　純一	医師	1名	8名

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院　内	院　外
2008年4月23日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	6名
2008年5月28日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	6名
2008年6月25日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	9名
2008年7月23日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	10名
2008年8月27日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	8名
2008年9月24日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	8名
2008年10月22日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 呼吸器科部長　野村　史郎	医師	1名	9名
2008年11月26日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	9名
2008年12月24日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	7名
2009年1月28日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	8名
2009年2月25日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	5名
2009年3月25日	水	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院、肺癌二重読影研修会 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 3	講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	1名	7名
2008年4月28日	金	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	37名
2008年5月29日	木	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	50名
2008年6月27日	金	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	40名
2008年7月24日	木	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	48名
2008年9月19日	木	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	32名
2008年10月6日	月	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	35名
2008年11月10日	月	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	34名
2008年12月15日	月	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	35名
2009年2月6日	金	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	36名
2009年3月19日	木	MC事後検証会 中村消防署 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	1名	28名

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院　内	院　外
2008年7月21日	月	ICLS研修会 名古屋第一赤十字病院　内ヶ島講堂 参加対象:医療従事者	講師:名古屋第一赤十字病院　救急部 救急部　部長　花木 芳洋	医師、看護師、救命救急士	47名	1名
2008年4月21日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	腎臓内科研修会・症例検討会 演者:腎臓内科部長　市田　靜憲	医師	3名	10名
2008年5月19日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	一般消化器外科研修会・症例検討会 演者:副院長兼第一外科部長　宮田　完志	医師	12名	7名
2008年6月16日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	循環器内科研修会・症例検討会 演者:副院長兼第一循環器科部長　大野　三良	医師	11名	15名
2008年7月28日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	呼吸器内科研修会・症例検討会 演者:副院長兼内科部長　酒井 秀造	医師	11名	9名
2008年9月22日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	泌尿器科研修会・症例検討会 演者:泌尿器科部長　村瀬　達良	医師	2名	10名
2008年10月20日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	循環器内科研修会・症例検討会 演者:副院長兼第一循環器科部長　大野　三良	医師	11名	12名
2008年11月17日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	消化器内科研修会・症例検討会 演者:第二消化器内科部長　山口　丈夫	医師	7名	8名
2008年12月15日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	脳神経外科研修会・症例検討会 演者:脳神経外科部長　稲尾　意秀	医師	6名	10名
2009年1月19日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　内ヶ島講堂	呼吸器内科研修会・症例検討会 演者:呼吸器内科部長　野村　史郎	医師	7名	12名
2009年2月16日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	循環器内科研修会・症例検討会 演者:副院長兼第一循環器科部長　大野　三良	医師	10名	13名
2009年3月16日	月	中村区医師会・名古屋第一赤十字病院 合同カンファランス 東棟2階　会議室 3	整形外科研修会・症例検討会 演者:整形外科部長　大澤　良充	医師	6名	12名
2009年2月20日	金	名古屋第一赤十字病院循環器内科 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 4	講師:名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長　神谷　春雄	医師	3名	4名
2009年3月26日	木	名古屋第一赤十字病院循環器内科 参加対象:医療従事者 東棟2階　会議室 1	講師:名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長　神谷　春雄	医師	4名	4名
2008年4月18日	金	第1回中村区糖尿病研究会 参加対象:医療従事者 名古屋ルーセントタワー　16階	「診療所医師のための食事療法の基礎」 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守　育雄	医師	3名	15名
2008年4月26日	土	名古屋市東区医師会 旭ヶ丘・東白壁・通信班合同勉強会 参加対象:医療従事者 ホテルオークラレストラン	「骨粗鬆症」 講師:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤　良充	医師	1名	15名
2008年5月16日	金	第26回中村区整形外科医会 参加対象:医療従事者 名鉄ニューグランドホテル7階「扇の間」	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤　良充	医師	10名	9名
2008年5月19日	月	第2回名古屋西部・病院歯科研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　演習室	歯科二次医療施設受診患者の実態調査 「歯科口腔外科における抗凝固療法中患者の観血的処置」 名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩 伊知郎	歯科医師	9名	6名
2008年5月21日	水	中村区支部研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日診療所　3階会議室	「冠疾患治療のUp to Date」 講師:名古屋第一赤十字病院 第二循環器科部長　神谷　春雄	医師	1名	15名
2008年5月22日	木	地域医療支援勉強会 参加対象:医療従事者 鈴鹿中央総合病院　2階　講義室	「地域医療連携の取り組み」 講師:名古屋第一赤十字病院　医療社会事業部 地域医療連携室室長　竹内　勝秀 「専門診療科として存続するために」 講師:名古屋第一赤十字病院 副院長兼医療社会事業部長　大野　三良	医療従事者	1名	41名
2008年5月29日	木	第5回地域医療連携診療検討会 脳血管障害・大腿骨頸部骨折の地域パス 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	「整形外科疾患の地域医療連携パス」 名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤 良充 「脳血管障害における地域連携パス」 名古屋第一赤十字病院 脳卒中科部長　後藤 洋二	医療従事者	58名	68名
2008年6月18日	水	緩和ケアチーム 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	痛みのコントロールの基本的な考え方 講師:名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科部長　北折 健次郎	医療従事者	55名	14名
2008年6月27日	金	西区支部学術講演会 参加対象:医療従事者 西区休日急病診療所	「急性冠症候群の病態と再発予防」 講師:名古屋第一赤十字病院 循環器科副部長　柴田　義久	医師	1名	20名
2008年6月28日	土	中村区薬剤師会 参加対象:医療従事者 西部調剤センター	名古屋第一赤十字病院の糖尿病教室 「薬物療法について 1」 講師:名古屋第一赤十字病院 薬剤部　野村　浩夫	薬剤師	1名	50名

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院　内	院　外
2008年6月28日	土	第4回中区認知症研究会 参加対象:医療従事者 ｴｰｻﾞｲ(株)名古屋ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｵﾌｨｽ 6F	「VSRADを用いたアルツハイマー型認知症の早期発見」 講師:名古屋第一赤十字病院 脳卒中科部長　後藤 洋二	医療従事者	1名	31名
2008年7月5日	土	海部郡2班糖尿病フォーラム 参加対象:医療従事者 キャッスルプラザ　3F　鶴の間	「SDMマニュアル2008に沿った糖尿病管理」 講師:横井ことぶきクリニック　院長　横井 寿先生 「SDMマニュアル2008に基づく段階的糖尿病管理」 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守　育雄	医師	1名	20名
2008年7月7日	月	第7回小児医療センター講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 小児科部長　加藤　剛二	医療従事者	22名	9名
2008年7月7日	月	第3回名古屋西部・病院歯科研修会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　演習室	第3回名古屋第一赤十字病院地域歯科医師会研修会 「顎炎・顎骨周囲炎の画像診断」 愛知学院大学教授 歯学部歯科放射線科学講座 有地 榮一郎 先生	歯科医師	11名	1名
2008年7月12日	月	第10回病診連携システム学術セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋ルーセントタワー　16階	在宅医療に向けて Ⅰ)診療所側から 講演1「在宅医療の病診連携における問題点」 (医)心月会　じょうど医院　森　光春先生 講演2「診療所からみた在宅医療のための病診連携」 (医)古山医院　院長　古山　明夫先生 Ⅱ)病院側から 講演1「在宅医療における胃ﾛｳ管理」 名古屋第一赤十字病院 消化器科　山田　恵一 講演2「在宅医療における酸素療法」 名古屋第一赤十字病院 呼吸器科部長　野村　史郎 講演3「在宅医療における排尿管理」 名古屋第一赤十字病院 泌尿器科部長　村瀬　達良 講演4「がん性疼痛・緩和ケア」 名古屋第一赤十字病院 緩和ケア科部長　北折　健次郎	医療従事者	22名	57名
2008年7月19日	土	第4回耳鼻咽喉科病診連携カンファランス 参加対象:医療従事者 ソフィテル　ザ　サイプレス名古屋	「小児中耳手術の適応」 講師:名古屋第一赤十字病院 耳鼻咽喉科部長　植田　広海 「顔面神経麻痺の治療と予後」 講師:名古屋第一赤十字病院　西川　大輔	医師	7名	24名
2008年7月24日	木	第6回地域医療連携診療検討会 脳血管障害・大腿骨頸部骨折の地域連携パス 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	大腿骨頸部骨折・脳血管障害の連携パス 「連携病院側からみた日常生活機能評価について」 (医)珪山会 鵜飼ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院 副院長　鄭　統圭 看護師長　横山 久代	医療従事者	51名	51名
2008年7月24日	木	平成20年度 名古屋市歯科医師会支部フォーラム 参加対象:医療従事者 愛知県歯科医師会会館	平成20年度 名古屋市歯科医師会支部フォーラム中・西ブロック 「舌病変の鑑別」 名古屋第一赤十字病院 歯科部長　大岩 伊知郎	歯科医師	2名	51名
2008年7月26日	土	第2回中村区糖尿病研究会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2F 第1.2会議室	「各病院での教育入院体制について」 講師:名古屋市立西部医療ｾﾝﾀｰ城西病院 第3内科部長　岩崎 雅夫　先生 名古屋セントラル病院 糖尿病・内分泌内科 医長 江口 陽子 先生 名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	3名	18名
2008年8月26日	火	第4回名古屋第一赤十字病院　地域歯科研修会 参加対象:医療従事者 名古屋矯正歯科クリニック	第4回名古屋第一赤十字病院　地域歯科研修会 「額矯正手術の治療計画」 名古屋矯正歯科クリニック　院長　佐奈 正敏 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長　藤原 成祥	歯科医師	4名	5名
2008年9月4日	木	第27回中村区整形外科医会 参加対象:医療従事者 名鉄ニューグランドホテル7階「扇の間」	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤　良充	医師	7名	13名
2008年9月6日	土	第11回中村区認知症研究会 参加対象:医療従事者 ソフィテル ザ サイプレス名古屋　2階「ｻｻﾞｲﾌﾟﾚｽﾙｰﾑ」	「高度ｱﾙﾂﾊｲﾏｰ型認知症に対するｱﾘｾﾌﾟﾄ10mgの使用経験」 講師:名古屋第一赤十字病院 脳卒中科部長　後藤 洋二 「名古屋市認知症高齢者を介護する家族支援事業」 講師:中村区南部地域包括支援ｾﾝﾀｰ 所長　塚田 淳子　様 「高齢期認知症にともなう精神症状とその対処」 講師:名古屋大学医学部附属病院 精神科　准教授　入谷 修司　先生	医療従事者	3名	48名

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院　内	院　外
2008年9月17日	水	中村区支部研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日診療所　3階会議室	「糖尿病の食事療法について」 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医師	1名	12名
2008年9月20日	土	第2回中村区臨床医家研修会 参加対象:医療従事者 ソフィテル ザ サイプレス名古屋　2階「サイプレスルーム」	「医療保険制度改革の診療所に与える影響」 講師:(株)ケアマックス 医業経営コンサルタント　伊藤 信彰　先生 「ARBの差別化なるか？」 講師:名古屋第一赤十字病院 副院長　大野 三良　先生 「不整脈について」 講師:名古屋第一赤十字病院 循環器科副部長　柴田 義久　先生	医療従事者	2名	20名
2008年9月26日	金	西名古屋内分泌懇話会 参加対象:医療従事者 ソフィテル ザ サイプレス名古屋　2階「織部」	「糖尿病血管合併症の新しい治療戦略」 講師:久留米大学医学部 糖尿病性血管合併症病態・治療学講座 准教授　山岸 昌一　先生 「糖尿病における薬物治療 ～実診療にどう活かすべきか？～」 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	4名	5名
2008年9月27日	土	中村区薬剤師会 参加対象:医療従事者 名古屋西部調剤センター	名古屋第一赤十字病院の糖尿病教室 「薬物療法について 」 講師:名古屋第一赤十字病院 薬剤部　野村　浩夫	薬剤師	1名	40名
2008年9月30日	火	化学療法センター勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	子宮がん、卵巣がんの化学療法 講師:名古屋第一赤十字病院 第二産婦人科部長　水野 公雄	医療従事者	36名	2名
2008年10月10日	金	第50回内分泌若手勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室4	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	5名	10名
2008年10月18日	土	第3回中村区糖尿病研究会 参加対象:医療従事者 名駅IMAIビル8階　CONVENTION ROOM	「経口血糖降下薬の使い方」 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	1名	23名
2008年10月28日	火	化学療法センター勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	食道癌 講師:名古屋第一赤十字病院 検査部長　湯浅 典博	医療従事者	32名	1名
2008年11月13日	木	第6回　病診連携システム学術セミナー 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階内ヶ島講堂	第6回名古屋第一赤十字病院 地域歯科医師会学術セミナー 「BP製剤使用に関する一般歯科医院での問題点」 中村区歯科医師会 副会長 加藤歯科　院長 加藤 善久　先生 「骨粗鬆症」 名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長 大澤 良充 「ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死」 名古屋第一赤十字病院 歯科口腔外科副部長　藤原 成祥	歯科医師	21名	87名
2008年11月21日	金	名古屋第一赤十字病院　地域医療連携学術講演会 参加対象:医療従事者 東棟2階　内ヶ島講堂	「がん治療と食事」 講師:静岡県立静岡がんセンター病院 栄養室長　稲野 利美　先生	医療従事者	50名	12名
2008年11月29日	土	学術講演会 参加対象:医療従事者 津島市医師会館　2階　会議室	「日常診療における心血管疾患予防の治療戦略」 講師:名古屋第一赤十字病院 第二循環器内科部長　神谷 春雄	医師	1名	12名
2008年12月11日	木	平成20年度　地域医療連携学術講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階　内ヶ島講堂	「緩和ケアのエッセンス」 名古屋大学大学院医学系研究科看護専攻 がんプロフェッショナル養成プラン 特任講師　阿部　まゆみ　先生 「がん治療後の性生活:現場でできる実践的ケア」 東京大学大学院医学系研究科　公共健康医学専攻 老年社会科学分野　講師　高橋　都　先生	医療従事者	32名	50名
2009年1月26日	月	第8回小児医療センター講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟2階　内ヶ島講堂	「日齢2に心源性ショックを呈した心内膜線維弾小症の1例」 名古屋第一赤十字病院 新生児ｸﾞﾙｰﾌﾟ 大森 大輔 「神経原性肺水腫を呈した脳動静脈奇形破裂による小脳出血の1例」 名古屋第一赤十字病院 神経ｸﾞﾙｰﾌﾟ 岸　泰子 「高レニン性高血圧及び左室心筋緻密化障害による心不全を合併した腎芽腫の1例 名古屋第一赤十字病院 血液ｸﾞﾙｰﾌﾟ 兵藤 玲奈 「川崎病の治療と心合併症」 名古屋第一赤十字病院 循環器ｸﾞﾙｰﾌﾟ 永田 佳絵	医療従事者	18名	9名
2009年1月29日	木	第28回中村区整形外科医会 参加対象:医療従事者 名鉄ニューグランドホテル7階「扇の間」	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤　良充	医師	8名	11名

開催年月日	曜日	症例検討会・研修会・勉強会等記録	備　　考	参加医療従事者	参加者(医療従事者)	
					院　内	院　外
2009年1月31日	土	第4回中村区糖尿病研究会 参加対象:医療従事者 ﾐｯﾄﾞﾗﾝﾄﾞｽｸｴｱ5階　ﾐｯﾄﾞﾗﾝﾄﾞﾎｰﾙ	各病院・医院での外来インスリン導入の実際 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医療従事者	1名	33名
2009年2月18日	水	中村区支部研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日診療所　3階会議室	「骨盤臓器脱と尿失禁」 講師:名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科副部長　鈴木　省治	医師	1名	12名
2009年2月20日	金	第51回内分泌若手勉強会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院　東棟　会議室4	症例検討会 講師:名古屋第一赤十字病院 内分泌内科部長　山守 育雄	医師	10名	5名
2009年2月27日	金	西区支部研修会 参加対象:医療従事者 西区休日診療所　会議室	「地域医療支援病院における消化管疾患診療の現状」 講師:名古屋第一赤十字病院 消化器内科部長　春田　純一	医師	1名	29名
2009年3月13日	金	平成20年度　地域医療連携学術講演会 参加対象:医療従事者 名古屋第一赤十字病院 東棟2階　内ヶ島講堂	「サイコオンコロジー」～がん医療における心の医学～ 講師:名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野 准教授 明智 龍男	医師	58名	15名
2009年3月17日	火	骨粗鬆症　Small Meeteing 参加対象:医療従事者 ウェステインナゴヤキャッスルホテル2階「藤の間」	「骨粗鬆症の診断と治療」 講師:名古屋第一赤十字病院 第一整形外科部長　大澤　良充	医師	1名	13名
2009年3月18日	水	中村区支部研修会 参加対象:医療従事者 中村区休日診療所　3階会議室	「不整脈治療の現状」 講師:名古屋第一赤十字病院 循環器内科副部長　柴田　義久	医師	1名	16名
合　計					744名	1812名
						2556名

＊医療従事者＝医師、看護師、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師、理学・作業療法士、及びその他の医療技術者